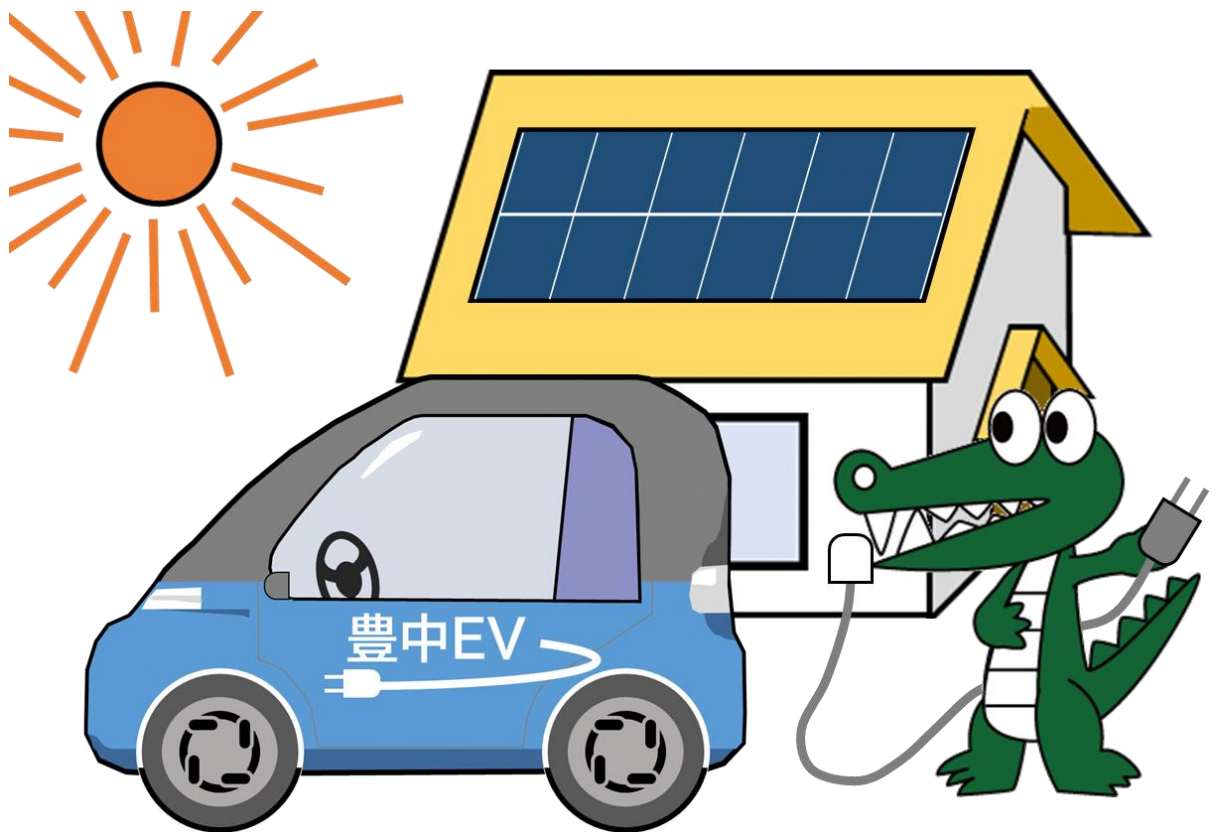


豊中市環境報告書

# とよなかの環境

～2024 年度評価と今後に向けて～

資料編



令和 8 年（2026 年）3 月



40万人の  
とよなか  
未来バトン  
SDGs to 2030



## 目次

1.	令和6年度(2024年度)環境施策実施状況一覧.....	1
2.	モニター指標一覧.....	23
3.	市民・事業者の取組み状況.....	37
4.	「とよなかの環境～2024年度速報版～」に寄せられた環境に関する意見.....	40
5.	令和6年度(2024年度)環境関連審議会等の開催経過および委員名簿.....	61
6.	第3次豊中市環境基本計画施策体系一覧.....	66
7.	算術単位などの解説.....	68
8.	部門別温室効果ガス排出量・エネルギー消費量の算定方法について.....	69

# 1. 令和6年度(2024年度)環境施策実施状況一覧

環境施策実施状況は、環境目標を達成するために豊中市が令和6年度(2024年度)に取り組んだ事業です。ここでは、「第3次豊中市環境基本計画」の体系に合わせてまとめています。

この一覧の中で、「環境基本計画 主な施策・事業」としているものが、「第3次豊中市環境基本計画」に掲載されている「主な施策・事業」です。所管部局事業名称としているものは、豊中市の各部署にて行っている事業の名称であり、これらに関連付けて掲載しています。

これらの事業はそれぞれが目的をもっており、どれもが重要な事業ですが、特に環境目標に大きく影響する事業や評価指標・関連指標に関係が深い事業、新規事業などを抜粋して本編に掲載しています。

環境基本計画体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
1-1①	とよなかの環境(豊中市環境報告書)の公表	環境基本計画の推進	・環境報告書「とよなかの環境～2023年度速報版～」公表(9月) ・環境審議会による評価及び市民からの意見・提案を受け、次年度施策に反映 ・環境報告書「とよなかの環境～2023年度評価と今後に向けて～」公表(3月)	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	環境委員会の開催	環境基本計画の推進	・環境委員会を2回開催し、「とよなかの環境(豊中市環境報告書)」及び「第4次豊中市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)進行管理」について審議	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	国・大阪府及び北摂・阪神地域自治体連携の推進	環境学習の推進	・能勢の里山活力推進協議会における自然環境学習の実施(里山デイキャンプ)	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
		地球温暖化防止地域計画の推進	・NATSでの地球温暖化対策の自治体間連携	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	ごみ減量普及啓発事業	・北摂マイバッグ持参促進・レジ袋削減協議会 開催回数:2回 ・北摂都市清掃主催者会議 開催回数:2回	環境部 減量計画課	

※第3次豊中市環境基本計画の各章立てごとに事業を並べています。

◎令和6年度(2024年度)環境施策実施状況一覧

(1) 環境政策を推進するための総合的なしくみづくり

4-1-1 環境政策の総合的・計画的な推進

①環境基本計画の進行管理・評価・部局間連携の推進・広域連携の推進

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
1-1①	とよなかの環境(豊中市環境報告書)の公表	環境基本計画の推進	・環境報告書「とよなかの環境～2023年度速報版～」公表(9月) ・環境審議会による評価及び市民からの意見・提案を受け、次年度施策に反映 ・環境報告書「とよなかの環境～2023年度評価と今後に向けて～」公表(3月)	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	環境委員会の開催	環境基本計画の推進	・環境委員会を2回開催し、「とよなかの環境(豊中市環境報告書)」及び 「第4次豊中市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)進行管理」について審議	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	国・大阪府及び北摂・阪神地域自治体連携の推進	環境学習の推進	・能勢の里山活力推進協議会における自然環境学習の実施 (里山デイキャンプ)	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
		地球温暖化防止地域計画の推進	・NATSでの地球温暖化対策の自治体間連携	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	ごみ減量普及啓発事業	・北摂マイバッグ持参促進・レジ袋削減協議会 開催回数:2回 ・北摂都市清掃主担者会議 開催回数:2回	環境部 減量計画課	

4-1-2 環境情報の提供

①環境情報の収集・整備および効果的な提供

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
1-2①	広報誌、市ホームページ、SNS、動画などを活用した情報発信	ごみ減量普及啓発事業	・動画共有サイト YouTube「とよなか環境 TV」において環境に関する動画を配信 配信本数:11本	環境部 減量計画課
		広報とよなか等の発行 インターネットを活用した情報発信等	・緑化推進に係るゴーヤによるみどりのカーテンの作り方の YouTube 動画の作成	環境部 公園みどり推進課
		広報とよなか等の発行 インターネットを活用した情報発信等	・全世帯、全事業所に配布月平均 207,546部発行 ・ホームページ全ページアクセス数月平均 1,553,804件	都市経営部 広報戦略課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
1-2①	環境交流センターの運営	環境交流センター運営管理	・利用者数 24,044 人 ・環境活動や環境学習の交流拠点として、さまざまな環境に関するイベントや、環境関連の図書や資料などの閲覧、貸出し、会議室などの場の提供を実施	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	環境関連イベントの開催	とよなか市民環境展	・とよなか市民環境展を NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21 と共催実施	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
		豊中アジェンダ21の普及促進	・とよなか市民環境展内ステージにて、とよなかエコ市民表彰式を開催	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
		ヒメボタル保全事業 自然環境啓発事業 緑と食品のリサイクルプラザ 主催事業 みどりの交流会運営事業	・自然環境啓発や資源循環啓発、緑化推進に係るイベントを実施	環境部 公園みどり推進課
		—	・クリーンランドジョイントひろばの開催 ・クリーンランド環境フォーラムの開催	豊中市伊丹市 クリーンランド
とよなかの環境(豊中市環境報告書)による情報提供	環境基本計画の推進	・環境報告書「とよなかの環境～2023 年度速報版～」にて施策の進捗状況の速報結果を公表(9月) ・環境報告書「とよなかの環境～2023 年度評価と今後に向けて～」を公表(3月) 施策の進捗状況のほか、解説コーナー等を設け、環境の取組みについて理解を深めるための情報を掲載	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課	

#### 4-1-3 環境に関する教育・学習と意識啓発の推進

##### ①啓発活動の推進②環境教育・環境学習の推進

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
1-3①	環境配慮契約の推進	地球温暖化対策実行計画の推進	・「豊中市電力の調達に関する環境配慮方針」に基づき事業者の入札参加資格審査を実施。(上下水道局施設における電力調達時に実施)	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
1-3①	環境関連施設や地域イベント等での環境啓発活動 *環境関連施設 :豊中市伊丹市クリーンランド(豊中伊丹スリーR・センター、ごみ焼却施設)、緑と食品のリサイクルプラザ、花とみどりの相談所など	豊中アジェンダ21の普及促進	・とよなか市民環境展内ステージにて、とよなかエコ市民賞表彰式を開催	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
		環境学習の推進	・燃料電池自動車 MIRAI 展示	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
		自然環境施設管理事業 緑と食品のリサイクルプラザ主催事業	・旧千里少年文化館を活用した自然環境学習や緑と食品のリサイクルプラザでの資源循環啓発イベント等の実施	環境部 公園みどり推進課
		ごみ減量普及啓発事業	・「エコ de さんあい豊中エコショップ+第13回さんあいイベント」の共催実施 (ふれあい緑地)クイズラリー:約200人、来場者数:約3,500人 ・SDGs フェスタ2024(イオン SENRITO)事業等報告書(速報版)パネル展示およびアンケート ・もったいないやん EXPO(ららぽーと EXPOCITY 光の広場) 市キャラクターマチカネくん参加	環境部 減量計画課
		—	・クリーンランドジョイントひろば、展望フロア一般開放デー等の開催 ・とよなか市民環境展、とよびーフェスタ、伊丹市シルバーフェスティバルへの参加	豊中市伊丹市 クリーンランド
1-3②	小学校、こども園などでの出前講座	環境学習の推進	・市内小学校でのクルマ大集合実施	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
		みどりの交流会運営事業	・市民と協働による小学校やこども園などに、みどりのカーテンづくりの取組みを支援	環境部 公園みどり推進課
		環境学習事業	・ごみやリサイクルに関する環境学習 小学校 38校 こども園 18園	環境部 家庭ごみ事業課
		子ども環境美化学習事業	・幼少期から始める美化清掃活動体験 こども園等 14園	環境部 美化推進課
		水道出前教室	・小学校等に実験機材等を貸し出して「水道出前教室」を実施 小学校 20校	上下水道局 経営企画課
		環境学習の推進	・堆肥「とよびー」を活用した農体験学習や資源循環啓発の実施	環境部 公園みどり推進課
		—	・小学校、認定こども園などを対象とした出前講座の実施	豊中市伊丹市 クリーンランド 再資源・搬入課
		消費生活情報の提供事業	・学校における子どもの消費者教育推進および消費者被害を未然に防ぐために学校現場へ出向き講座を実施  開催数:36回、参加者 1,128人	市民協働部 くらし支援課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
1-3②	環境交流センターをはじめとした環境関連施設の運用 * 環境関連施設 : 豊中市伊丹市クリーンランド(豊中伊丹スリーR・センター、ごみ焼却施設)、緑と食品のリサイクルプラザ、花とみどりの相談所など	—	・クリーンランドでの施設見学会や市民講座、イベント(クリーンランドジョイントひろば)等の実施	豊中市伊丹市 クリーンランド
		環境学習の推進	・環境交流センターにおける情報提供およびイベント等の実施 ・環境交流センターにおける環境に関する図書、資料などの貸出し実施	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
		緑と食品のリサイクルプラザ主催事業	・堆肥化施設「緑と食品のリサイクルプラザ」の施設見学の実施等	環境部 公園みどり推進課
		—	・クリーンランド見学者数: 8,016人	豊中市伊丹市 クリーンランド 再資源・搬入課
	体験型環境教育の充実【拡充】	小学校体験学習推進事業	・環境やエネルギー問題に関する学習の推進 ・小学校を対象とした施設(豊中市伊丹市クリーンランド、下水処理場 等)見学会への参加	教育委員会 学校教育課
		環境学習の推進	・ごみやリサイクルに関する環境学習 小学校 38校 こども園 18園	環境部 家庭ごみ事業課
		生ごみ・剪定枝堆肥化事業 緑と食品のリサイクルプラザ主催事業	・小学校や「とよっぴー農園」での農体験学習等の資源循環啓発イベントを実施	環境部 公園みどり推進課
		—	・小学校を対象とした施設見学会の実施 クリーンランドの環境学習事業をより総合的に推進することを目的に、両市の環境部局と教育委員会から委員を選任し、環境学習推進会議を設置。 小学4年生の社会科見学の効果的な学習をめざして副読本「環境学習ガイドブック」の作成をはじめ、児童・先生を対象としたSDGsセミナーなど、さまざまな取組みを実施。 希望があれば小学校以外も対象	豊中市伊丹市 クリーンランド
		ヒメボタル保全事業	・ヒメボタル学習会観察会、ヒメボタル幼虫調査を実施	環境部 公園みどり推進課
		自然環境啓発事業	・自然観察会等の自然環境啓発イベントを実施 ・ふれあい緑地ビオトープを活用した自然環境啓発イベントを実施	環境部 公園みどり推進課
		自然環境保全事業	・島熊山緑地での自然観察会を実施	環境部 公園みどり推進課
		花とみどりの相談所主催事業	・みどりのカーテンづくりの講習会を2回開催、参加者 38人 ・果樹・野菜見本園でトマトやリンゴの収穫体験を3回開催、参加者 61人	環境部 公園みどり推進課

環境基本計画体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
1-3②	とよなか市民環境展の開催	とよなか市民環境展	・「とよなか市民環境展」の開催 参加者 3,003 人	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	地産地消に関するイベントの開催	農業祭	・農業祭(来場者数 3,401 人)	都市活力部 産業振興課
		—	・地産地消イベント(野菜直売)の開催:12回 参加者:1,399人	市民協働部 くらし支援課

#### 4-1-4 協働とパートナーシップに基づく施策の推進

①環境政策・決定への市民参加・参画の推進②市民やNPOなどの自主的な公益活動の支援・促進

③多様な活動主体の協働による事業の推進

環境基本計画体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
1-4①	協働事業市民提案制度の活用促進	協働推進の公募制度	・市民公益活動団体が庄内コラボセンターでカフェとリサイクル本を活用した多世代交流と多文化共生のための場づくりを目的とした事業を令和4年度より継続実施 ・令和6年度は3団体と事前意見交換会を行い、うち1団体が千里文化センターコラボで不登校、引きこもり、育休中のパパママなどの居場所づくりやチャレンジカフェ等の事業を開始	市民協働部 コミュニティ政策課
	とよなかの環境(豊中市環境報告書)に対する市民意見の募集	環境基本計画の推進	・公共施設でのパネル展示及び電子申込システムを利用して市民意見を募集 ・環境報告書「とよなかの環境～2023年度評価と今後に向けて～」にて市民意見に対する市の考え方及び次年度の計画を掲載	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	市民ワークショップの開催	環境基本計画の推進	・協働の取組みに関する意見交換会の開催	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	豊中市環境審議会の市民公募委員の起用	環境審議会	・市民公募委員2名による環境審議会への参加	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
1-4②	環境交流センターの運営	環境交流センター運営管理	・利用者数 24,044 人	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	環境活動に取り組んでいる団体に対する顕彰制度の充実	豊中アジェンダ21の普及促進	・第18回とよなかエコ市民賞を実施 2団体表彰	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課

環境基本計画体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
1-4③	協働の取組みに関する意見交換会の開催	環境基本計画の推進	・協働の取組みに関する意見交換会を実施	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	環境交流センターにおける他団体との事業連携	環境交流センター運営管理	・地域地縁団体、環境分野以外の団体等との連携	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	とよなか市民環境会議の開催	豊中アジェンダ21の普及促進	・役員会、総会の開催 ・とよなかエコ市民賞の実施 ・メールマガジンの配信、独自ホームページの運営	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	「第3次豊中アジェンダ21」の周知	豊中アジェンダ21の普及促進	・「第3次豊中アジェンダ 21 改定版」を市ホームページ等で周知	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
		豊中アジェンダ21の普及促進	・市民との協働による「とよっぴー」の周知啓発	環境部 公園みどり推進課

## (2)持続可能な脱炭素社会づくり

### 4-2-1 省資源・省エネルギーを通じた脱炭素社会の実現

#### ①住宅や機器の更新等による家庭の省エネルギー化の推進②事業活動における温室効果ガス排出削減対策の推進

#### ③環境に優しいライフスタイルへの転換

環境基本計画体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
2-1①	家電や住宅の省エネ診断等の実施	地球温暖化防止地域計画の推進	・とよなか市民環境展にて省エネ相談会を実施 参加者 41 人	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	高効率省エネ機器の購入や買替え促進	地球温暖化防止地域計画の推進	・スマートハウス等支援補助事業 家庭用燃料電池システム 102 件 ・省エネ家電購入キャンペーン 178 件	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	住宅の省エネ改修や高度な省エネ住宅導入の支援【拡充】	地球温暖化防止地域計画の推進	・スマートハウス等支援補助事業 断熱リフォーム 43 件(うち集合住宅 1 件) ZEH 13 件	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
2-1②	従業員に対する環境学習の支援	地球温暖化対策実行計画の推進	・職員向け出前講座の実施	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	環境配慮契約の推進	地球温暖化対策実行計画の推進	・「豊中市電力の調達に関する環境配慮方針」に基づき事業者の入札参加資格審査を実施。(上下水道局施設における電力調達時に実施)	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	CO <sub>2</sub> 吸収量認証制度(カーボン・オフセット)等の活用【新規】	地球温暖化対策実行計画の推進	・大阪府 CO <sub>2</sub> 森林吸収量・木材固定量認証制度に基づき、2.6t-CO <sub>2</sub> の森林吸収量認証済み ・島根 CO <sub>2</sub> 吸収量認証制度に基づき、50.3t-CO <sub>2</sub> の森林吸収量認証済み	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
2-1③	ナッジを活用した省エネ行動の推進【新規】	地球温暖化防止地域計画の推進	・とよなか市民環境展にて省エネ相談会を実施 参加者 41人 ・省エネ家電購入キャンペーンに係るアンケートの実施	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	打ち水など、みんなで一斉に行う取組みの普及啓発	地球温暖化防止地域計画の推進	・せーのでエコ活のリアルイベントの実施	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	地球温暖化防止基金の活用	地球温暖化防止基金事業	・寄付実績 354件 6,957,103円	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	「COOL CHOICE」運動の推進	地球温暖化防止地域計画の推進	・市民向け地球温暖化対策事業における COOL CHOICE 普及啓発	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課

#### 4-2-2 再生可能エネルギー等の活用促進

##### ①再生可能エネルギー等導入支援②市有施設での率先的導入と普及・啓発の促進

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
2-2①	太陽光発電システムの普及促進	地球温暖化防止地域計画の推進	・スマートハウス等支援補助事業 太陽光発電設備 77件 ・太陽光発電システム・蓄電池の共同購入の促進	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	再生可能エネルギーに関する普及・啓発	地球温暖化防止地域計画の推進	・公共施設における再生可能エネルギーの運用による市民への啓発 ・Jクレジットを活用した連携プロジェクトの活用検討	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	再生可能エネルギー電力調達の促進【新規】	地球温暖化対策実行計画の推進	・市の公共施設におけるクリーンランド電力(非FIT)の活用 ・市の公共施設におけるクリーンランド電力(FIT)の活用の検討	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
2-2①	電力の地産地消に向けた調査・検討【新規】	地球温暖化対策実行計画の推進	・市の公共施設におけるクリーンランド電力(非FIT)の活用 ・市の公共施設におけるクリーンランド電力(FIT)の活用の検討	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
2-2②	公共施設への太陽光発電システム等の最大限導入	地球温暖化対策実行計画の推進	・電力の地産地消可能性調査の結果をもとに設置に適したシステムの調査	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	小水力発電など水エネルギーの利用	—	・寺内配水場と野畑配水場において、民間事業者と共同で「小水力発電事業」を実施	上下水道局 経営企画課
	排熱・消化ガスの利用	—	・ごみ焼却熱による発電電力の売却(売電量 60,153,000kWh) ・ごみ焼却施設で発生した蒸気を利用し施設内およびスリーR・センターへの熱エネルギーとして供給して利用	豊中市伊丹市 クリーンランド 施設課
	温室効果ガスの排出量抑制に配慮した電力調達【新規】	地球温暖化対策実行計画の推進	・「豊中市電力の調達に関する環境配慮方針」に基づき事業者の入札参加資格審査を実施。(上下水道局施設における電力調達時に実施)	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	省エネルギー効果の高いLEDや高効率設備等への更新【新規】	地球温暖化対策実行計画の推進	・市の公共施設58施設にてリースによるLED化を実施	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	施設の更新や大規模改修時のZEB化の検討【新規】	地球温暖化対策実行計画の推進	・施設の更新や大規模改修時のZEB化を検討 ・令和8年度開校予定の庄内よつば学園にてZEB化を検討	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課

#### 4-2-3 環境に配慮した運輸部門における施策の推進

##### ①公共交通利便性向上の促進②安全で快適な自転車利用環境の創出③エコドライブの推進、次世代自動車の普及促進

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
2-3①	「公共交通改善計画」の推進	交通対策事業	・「豊中市公共交通改善計画」の推進及び中間見直し実施	都市基盤部 交通政策課
	バスロケーションシステムの導入や乗り継ぎの円滑化などによる公共交通の利便性の向上	交通対策事業	・「公共交通改善計画」に基づき、公共交通の乗継ぎ利便性の改善施策について検討	都市基盤部 交通政策課
	公共交通の利用促進と意識啓発のための交通環境学習の実施	交通安全啓発事業 交通対策事業	・幼稚園、小学校等での交通安全教室の実施(146回 参加者 27,226人) ・小学校へ公共交通について学ぶ副教材の配布(9校)	都市基盤部 交通政策課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
2-3②	自転車通行空間の整備	自転車通行空間整備事業	・市道の自転車通行空間整備延長:4.145km	都市基盤部 基盤整備課
	自転車利用マナーの啓発	交通安全啓発事業	・自転車利用マナー街頭啓発活動実施(37回)	都市基盤部 交通政策課
	駐輪場の整備など放置自転車対策	民間駐輪場整備助成事業	・放置禁止区域における民間駐輪場整備に対し、経費の一部を助成	都市基盤部 交通政策課
	シェアサイクル事業の推進【新規】	交通対策事業	・「豊中市自転車活用推進計画」に基づき推進 ・月利用回数 28,847回(年間平均)、市内ポート数 147箇所	都市基盤部 交通政策課
2-3③	エコドライブの啓発	地球温暖化防止地域計画の推進	・とよなか市民環境展でリーフレットの配布	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	自動車販売業者等と協力したエコカー・ゼロエミッション自動車の普及啓発【新規】	環境学習の推進	・イベント等において、燃料電池自動車 MIRAI を展示	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
	エコカー・ゼロエミッション自動車の利用環境の整備【新規】	地球温暖化防止地域計画の推進	・合同会社 DMM.com との協定にもとづき、公共施設 2 か所に EV 充電器を設置(豊中市立武道館ひびき等駐車場、庄内コラボセンター)	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課

### (3) 廃棄物の減量および適正処理を通じた循環型社会づくり

#### 4-3-1 廃棄物の減量に向けた発生抑制・再使用と質の高いリサイクルの推進

##### ① 市民・事業者・行政の協働による循環型社会の構築② 家庭系ごみ減量等に関する取組み③ 事業系ごみ減量等に関する取組み④ 食品ロス削減に向けた取組み

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
3-1①	環境学習・教育の推進	ごみ減量普及啓発事業	・市内こども園等の年長児に絵本「きょうのきゅうしょくな～にかな」、その保護者に冊子「とよなか食品ロス・ゼロハンドブック」を配布	環境部 減量計画課 家庭ごみ事業課
		環境学習事業	・ごみやリサイクルに関する環境学習 小学校 38校 こども園 18園	環境部 家庭ごみ事業課
	プラスチックごみの削減に向けた取組み【新規】	ごみ減量普及啓発事業	・NATS で連携し、給水スポットマップの更新や設置拡大に向けた事業者への働きかけ等を実施	環境部 減量計画課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
3-1①	周辺自治体や事業者との連携【拡充】	ごみ減量普及啓発事業	・豊中エコショップ認定店舗の拡充 新規認定:22店舗 ・認定店舗の取組みをよりPRするラベリング制度の運用 ・マチカネポイントを活用したPR事業の実施 申込件数:15,110件	環境部 減量計画課
	3Rに取り組む市民団体やグループ活動等との連携	ごみ減量普及啓発事業	・地域イベントにおけるフードドライブの実施 開催回数:9回	環境部 減量計画課
		廃棄物減量等推進員活動支援	・環境学習への参加 10園(11人) ・アンケート協力:2回(84人) ・施設見学会:2回(32人)	環境部 家庭ごみ事業課
		—	・NPO 法人豊中・伊丹環境政策フォーラムへ環境学習の業務委託	豊中市伊丹市 クリーンランド 再資源・搬入課
3-1②	地域での3R活動の活性化	分別収集事業	・再生資源等持ち去り禁止規定の条例施行に伴う市民周知・パトロールの実施	環境部 家庭ごみ事業課
	2R(発生抑制・再使用)の促進	ごみ減量普及啓発事業	・フードドライブの実施 回収量:6,863.5kg ・給水スポットの運用(市有施設) 設置箇所:11箇所	環境部 減量計画課
		小型家電リサイクル事業	・小型家電リサイクル事業(拠点回収:市内25箇所) BOX回収(4月から3月の12ヵ月)7,230kg	環境部 家庭ごみ事業課
		リユース事業	・子ども服や家具などのリユース事業 子ども服:イベント等による配布(11,667点) 家具等:豊中市社会福祉協議会(5点)、NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21(6点)、おやこ保健課(1点)	環境部 家庭ごみ事業課
	再生資源集団回収の推進	再生資源集団回収報奨金交付事業	・再生資源集団回収報奨金交付事業(登録団体485団体・登録行商者数17行商者) ・集団回収ニュース発行:1回 ・新規登録団体4団体	環境部 家庭ごみ事業課
	多様な資源回収方法の構築	分別収集事業	・水銀使用廃製品等の拠点回収(市内19箇所) ・BOX回収(4月から3月の12ヵ月)14,291.2kg	環境部 家庭ごみ事業課
	適切な分別排出の浸透【拡充】	分別周知事業 分別収集事業	・出前講座の実施(13回)	環境部 家庭ごみ事業課
	家庭系ごみの有料化の検討及び ごみ処理手数料の適正化	廃棄物関連計画の推進	—	環境部 減量計画課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
3-1③	ごみ減量に向けた支援【拡充】	事業ごみ減量対策事業	・事業所のための情報誌「リニュース」を活用した情報提供(年2回発行配布)	環境部 環境指導課
	多量排出事業所におけるごみ減量の促進	事業ごみ減量対策事業	・立ち入り調査及び個別指導の実施(60件)	環境部 環境指導課
	搬入物調査の活用	事業ごみ減量対策事業	・搬入物展開検査及び目視検査の実施(搬入物検査年18回・目視検査週3回)	環境部 環境指導課
	食品廃棄物リサイクル等の推進	事業ごみ減量対策事業	・ごみ減量マニュアルの活用	環境部 環境指導課
	イベントにおける3Rの促進	事業ごみ減量対策事業	・エコイベントマニュアルの活用及びイベント用分別ごみ箱の貸出	環境部 環境指導課
3-1④	食品ロス削減に向けた普及啓発	ごみ減量普及啓発事業	・冊子「とよなか食品ロス・ゼロハンドブック」の配布 増刷数:4,000冊 ・とよなか環境TVにおける周知動画の配信 ・「エコ de さんあい豊中エコショップ+第13回さんあいイベント」(ふれあい緑地)フードライブ 約30kgの食品提供	環境部 減量計画課
		環境学習事業	・絵本「きょうのきょうしよくな～にかな」の配布 増刷数:3,000冊	環境部 家庭ごみ事業課
	市民・事業者等と連携した取り組みの推進	ごみ減量普及啓発事業	・フードドライブの実施 回収量:6,863.5kg ・てまえどりキャンペーンの実施 ・もったいないやん EXPO(ららぽーと EXPOCITY 光の広場)	環境部 減量計画課
	循環利用の推進	ごみ減量普及啓発事業	・事業系ごみ処理機設置補助金交付事業	環境部 減量計画課

#### 4-3-2 廃棄物の適正処理の推進

##### ①分別収集およびリサイクル、適正処理の推進

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
3-2①	時代の要請に応じた分別収集体制の推進	ひと声ふれあい収集事業	・高齢社会等へ対応した収集サービスの推進(ふれあい収集の定着) 実施件数(357世帯)	環境部 家庭ごみ事業課
	モバイルバッテリーなどの危険物に関する市民啓発の強化【拡充】	分別収集事業	・周知動画の配信 ・環境学習や出前講座での周知・啓発	環境部 家庭ごみ事業課
	中間処理施設である豊中市伊丹市クリーンランドおよび最終処分先である大阪湾環境整備センター埋立処分場の安定した施設運用	—	・ごみ減量化の推進による最終処分量の削減	豊中市伊丹市 クリーンランド

#### 4-3-3 災害廃棄物の適正処理

##### ①災害廃棄物処理対応の推進

環境基本計画体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
3-3①	災害廃棄物処理計画の見直し【新規】	廃棄物関連計画の推進	・豊中市災害廃棄物処理計画の改定	環境部 減量計画課
	災害廃棄物の適正処理の推進	廃棄物関連計画の推進	・仮置場設置に係る関係部局との調整及び連携強化	環境部 減量計画課
	収集運搬業務等における災害時対応マニュアルの整備	廃棄物関連計画の推進	・豊中市災害対応マニュアルの点検・更新	環境部 減量計画課
	災害廃棄物の発生抑制【新規】	廃棄物関連計画の推進	—	環境部 減量計画課

#### 4-3-4 産業廃棄物の適正処理

##### ①産業廃棄物の減量化・適正処理の推進

環境基本計画体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
3-4①	排出事業者、処理業者に対する産業廃棄物適正処理についての指導・啓発	産業廃棄物処理業許可事務等	・定期的な立入指導の実施	環境部 環境指導課
	ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物の適正処理	PCB 廃棄物処理業	・高濃度 PCB 廃棄物の処理完了指導 ・低濃度 PCB 廃棄物の令和9年3月末迄の処理完了指導	環境部 環境指導課

### (4)都市における自然との共生をめざした社会づくり

#### 4-4-1 受け継がれてきたみどりの保全や育成

##### ①まとまりのあるみどりの保全や育成②生物多様性の保全③連続性や水面のあるみどりの保全や育成④農地の保全

環境基本計画体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
4-1①	公園・緑地のみどりの保全や育成	自然環境保全事業 公園施設維持管理事業	・公園・緑地の適正な維持管理の実施、樹木の更新等 ・水質浄化機能などを有する緑地などの適正管理等 ・緑地や農地の保全と活用等	環境部 公園みどり推進課
	歴史や文化を伝えるみどりの保全や育成	自然環境保全事業	・社寺林等の保護樹・保護樹林の指定及び助成等	環境部 公園みどり推進課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
4-1①	風致保安林の保全や育成(森林整備計画に基づく森林の保全や育成)	自然環境保全事業 公園施設維持管理事業	・風致保安林の再生整備や森林整備計画の変更や宮山つつじ園の維持管理等	環境部 公園みどり推進課
	民有地の樹林・樹木の保全に対する支援	自然環境保全事業	・民有地の保護樹・保護樹林の指定及び助成や松くい虫防除助成の実施等	環境部 公園みどり推進課
4-1②	エコロジカル・ネットワークの形成	自然環境啓発事業	・ビオトープの推進や自然環境の保全	環境部 公園みどり推進課
	ヒメボタルの生息地の保全	ヒメボタル保全事業	・市民と協働による春日町ヒメボタル特別緑地保全地区の保全管理の実施	環境部 公園みどり推進課
	島熊山緑地の保全	自然環境保全事業	・市民と協働による島熊山緑地保全管理の実施	環境部 公園みどり推進課
4-1③	街路樹の保全や育成	維持補修事業 街路樹更新事業	・街路樹の適正な維持管理や樹木の更新等	都市基盤部 基盤保全課
	河川のみどりの保全	—	—	大阪府/ 都市基盤部 基盤管理課
	水路のみどりの保全や育成	親水水路緑道維持管理	・親水水路景観施設の適正な維持管理の実施	都市基盤部 基盤保全課
	ため池のみどりの保全	公園維持管理事業	・適正な維持管理の実施	環境部 公園みどり推進課
4-1④	生産緑地地区制度の活用	都市計画策定事業 都市計画調整事業	・追加指定に向けた制度周知及び指定希望募集の実施(令和6年度指定希望なし)	都市計画推進部 都市計画課
	市民農園の活用	市民農園	・市民農園栽培講習会(2回)	都市活力部 産業振興課

#### 4-4-2 都市のみどりや地域の身近なみどりの創出

##### ①公有地の緑化②民有地の緑化③景観を形成するみどりづくり

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
4-2①	駅前や道路における特色のある緑化	花いっぱい運動事業	・駅前や道路における花壇、フラワーポットなどの維持管理等の実施等	環境部 公園みどり推進課
	多様な手法による公共施設の緑化	環境保全条例推進	・環境配慮協議による緑地の確保	環境部 環境指導課
	市民の交流拠点となるポケットパークの緑化	花いっぱい運動事業	・市民との協働によるポケットパークの緑化推進等	環境部 公園みどり推進課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
4-2①	教育施設や保育施設における緑化	緑化推進事業 緑と食品のリサイクルプラザ主催事業	・小・中学校やこども園等に緑化用パークを配付 ・小・中学校やこども園等に市民協同緑化樹を配付	環境部 公園みどり推進課
		緑化推進事業 みどりの交流会運営事業	・緑のカーテン作りや花壇、プランター、農園の整備などによる緑化活動を推進	環境部 公園みどり推進課
4-2②	環境配慮指針に基づく緑化	環境保全条例推進	・環境配慮協議による緑地面積(51,961 m <sup>2</sup> )	環境部 環境指導課
	住宅地における緑化	緑化推進事業	・生垣・沿道緑化助成やグループで行うガーデニングへの助成のほか緑化樹木の配付の実施	環境部 公園みどり推進課
	商業地における緑化	緑化推進事業	・緑化樹木の配付の実施(実績なし)	環境部 公園みどり推進課
	工業地における緑化	緑化推進事業	・緑化樹木の配付や生垣緑化助成等の実施等	環境部 公園みどり推進課
		企業立地促進事業	・豊中市企業立地促進条例に基づく環境配慮奨励金の実施(交付:1件)	都市活力部 産業振興課
		工場立地法関連届出業務	・工場立地法による届出(0件)	環境部 環境指導課
道路沿線における緑化	緑化推進事業	・大阪府によるみどりの風の道形成事業への支援等(実績なし)	環境部 公園みどり推進課	
4-2③	風致地区におけるみどりと調和した都市景観づくり	風致地区内行為許可業務	・風致地区内における行為の許可	都市計画推進部 都市計画課
	良好なみどりの景観を形成する制度を活用した地域づくり	緑化推進事業	・地区計画、緑地協定等の取組みへの支援等	環境部 公園みどり推進課
	花とみどりの名所づくり	緑化推進事業 花いっぱい運動事業	・市民による花壇活動の支援やバラ園・花しょうぶ園の育成管理等の実施	環境部 公園みどり推進課
4-2③	みどりを見渡す眺望点づくり	緑化推進事業 公園施設維持管理事業	・眺望点設置箇所の検討及び適正な保全等	環境部 公園みどり推進課
	草花による美しいまちなみづくり	花いっぱい運動事業	・市民と協働による花いっぱい運動の実施や市内における花壇、フラワーポットなどの適正な維持管理等	環境部 公園みどり推進課

#### 4-4-3 みどりを活かした安全で快適なくらしの実現

##### ①魅力的で利便性の高い公園づくり②防災・減災に資するみどりづくり③みどりの保全や緑化活動に対する支援④みどりの普及啓発

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
4-3①	長期未整備の都市計画公園・緑地の見直し	公園等有効活用事業	・未整備の都市計画公園・緑地の見直しの実施検討等	環境部 公園みどり推進課
	安全で特色のある公園づくり	公園安全安心対策事業	・市内4公園にて、公園施設のバリアフリー化再整備工事を実施	環境部 公園みどり推進課
		公園安全安心対策事業 公園整備・小改良事業	・安全安心対策事業にて、遊戯施設再整備工事を5公園で実施 ・公園整備・小改良事業にて、施設改修工事を7公園で実施	環境部 公園みどり推進課
		公園等自主管理協定制度事業	・自主管理協定を地域の団体と締結し、公園等の管理を協働で実施	環境部 公園みどり推進課
	開発許可制度および土地区画整理事業による身近な公園づくり	公園に関する開発許可関連事務	・開発行為における公園・広場等の設置にかかる協議の実施等	環境部 公園みどり推進課
	地域住民との連携による愛着が持てる公園づくり	公園維持管理事業	・自主管理協定制度による公園等の適正な維持管理等	環境部 公園みどり推進課
4-3②	公園・緑地における防災機能の強化	公園等有効活用事業	・公園・緑地の防災施設の適正な維持管理等	環境部 公園みどり推進課
	庄内・豊南町地区における防災機能の強化	維持補修事業 街路樹更新事業	・延焼防止効果を高める街路樹の適正な維持管理や樹木の更新等	都市基盤部 基盤保全課
		維持補修事業	・延焼防止効果を高める街路樹の適正な維持管理や樹木の更新等	都市基盤部 維持修繕課
	地域防災計画に基づく市街地の緑化	維持補修事業 街路樹更新事業	・延焼防止効果を高める街路樹の適正な維持管理や樹木の更新等	都市基盤部 基盤保全課
		維持補修事業	・延焼防止効果を高める街路樹の適正な維持管理や樹木の更新等	都市基盤部 維持修繕課
公共施設一体型公園づくり	公園等有効活用事業	・他の公共施設と一体となった公園整備の検討	環境部 公園みどり推進課	
4-3③	みどりに関する活動を広げる交流の場の活用	みどりの交流会運営事業	・市民参加による豊中みどりの交流会の活動実施等	環境部 公園みどり推進課
		生ごみ・剪定枝堆肥化事業 緑と食品のリサイクルプラザ主催事業	・堆肥「とよっぴー」を製造し、環境学習等での使用や市民と協働による配布を実施等	環境部 公園みどり推進課
	花とみどりの相談所の活用	花とみどりの相談所主催事業	・花とみどりに関する相談の対応や花とみどりの講習会の開催等	環境部 公園みどり推進課
	緑化リーダーの養成	花とみどりの相談所主催事業	・緑化リーダー養成講座の開催等	環境部 公園みどり推進課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
4-3③	生ごみ・剪定枝の堆肥化および堆肥の活用	生ごみ・剪定枝堆肥化事業 緑と食品のリサイクルプラザ主催事業	・市民と協働による堆肥「とよっぴー」の配布等	環境部 公園みどり推進課
	緑化樹木見本園および記念樹の森の活用	緑化推進事業	・緑化樹木見本園、記念樹の森の適正な維持管理等	環境部 公園みどり推進課
	みどりに関する活動発表の場や表彰制度の活用	緑化推進事業 花いっぱい運動事業	・みどりに関する各種表彰制度の支援や花とみどりの名所マップ写真展の開催等	環境部 公園みどり推進課
4-3④	みどりに関するイベントの開催	みどりの交流会運営事業	・みどりのフォーラム、みどりのつどい等のイベントの開催	環境部 公園みどり推進課
	みどりに関する情報発信	緑化推進事業 みどりの交流会運営事業	・ホームページやイベント等によるみどりに関する情報の発信等	環境部 公園みどり推進課
	自然体験および野外活動の場の活用	公園施設維持管理業務	・千里中央公園野外炊さん場の活用や適正な維持管理等	環境部 公園みどり推進課
	緑化事業基金の活用	緑化事業基金事業	・みどりに対する理解や関心を深めるための事業への基金の有効活用	環境部 公園みどり推進課

#### 4-4-4 生物多様性の総合的な保全と利用

##### ①生物多様性の総合的な保全と利用

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
4-4①	エコロジカル・ネットワークの形成(再掲)	自然環境啓発事業	・ビオトープの推進や自然環境の保全	環境部 公園みどり推進課
	ヒメボタルの生息地の保全(再掲)	ヒメボタル保全事業	・市民と協働による春日町ヒメボタル特別緑地保全地区の保全管理の実施	環境部 公園みどり推進課
	島熊山緑地の保全(再掲)	自然環境保全事業	・市民と協働による島熊山緑地保全管理の実施	環境部 公園みどり推進課
	特定外来生物への対策	鳥獣保護管理事業 自然環境保全事業	・特定外来生物に関する情報発信や適正措置の実施等	環境部 公園みどり推進課
	持続可能な脱炭素社会づくり	地球温暖化防止地域計画の推進	・ゼロカーボンに向けた取組みの推進 ・みどりのカーテンプロジェクトなどの緑化を推進	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課 公園みどり推進課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
4-4①	ピオトープや自然環境を活用したイベントの開催	自然環境啓発事業	・ふれあい緑地1街区や市内の自然環境を活用した自然環境学習等の啓発イベント等の実施	環境部 公園みどり推進課
	他の自治体と連携した森林や里山の保全と活用【新規】	環境学習の推進 地球温暖化対策実行計画の推進	・能勢の里山活力推進協議会における自然環境学習の実施(里山デイキャンプ) ・森林環境保全に関する自治体間連携協定等に基づくカーボン・オフセット事業の実施(隠岐の島町、能勢町)	環境部 ゼロカーボンシティ推進課
	生物多様性認知度向上に向けた取り組み	自然環境啓発事業	・自然観察会や自然環境学習等の啓発イベント等の実施	環境部 公園みどり推進課
		環境基本計画の推進	・環境報告書「とよなかの環境～2023年度評価と今後に向けて～」内に生物多様性の解説ページを作成 ・とよなか市民環境展 企画展示「市民の力で防ごう！外来生物」を開催	環境部 ゼロカーボンシティ推進課

#### 4-4-5 都市景観・歴史環境、快適環境の保全・創出

##### ①良好な都市景観の保全・創出②歴史的遺産および原風景の保全③環境美化活動の促進

##### ④開発行為等における環境配慮の推進⑤環境影響評価制度の推進

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
4-5①	都市景観形成推進地区の指定	都市景観形成推進事業	・都市景観形成推進地区内の行為の届出における助言・指導	都市計画推進部 都市計画課
	景観にかかわる各種協定等の推進	景観法・都市景観条例に基づく景観指導	・良好な都市景観の形成を進めるため、市民等への助言・指導や基準に基づく制限を実施	都市計画推進部 都市計画課
	都市景観形成建築物等の指定	都市景観形成推進事業	・指定に向けた取り組みの推進	都市計画推進部 都市計画課
	啓発・普及(各世代に対して啓発イベントの実施・とよなか百景のPR)	都市景観形成推進事業	・とよなか景観フォトコンテストを継続開催 ・選定作品を利用した景観フォトカレンダーの制作販売 ・選定作品の応募者を市長表彰 ・中学生の景観まちあるき及び高校生景観スケッチ講座を実施 ・とよなか百景ジャンボかるた大会を開催	都市計画推進部 都市計画課
	景観計画区域内における行為の届出制度	景観法・都市景観条例に基づく景観指導	・景観計画区域内の行為の届出における助言・指導	都市計画推進部 都市計画課
4-5②	都市景観形成建築物等の指定	都市景観形成推進事業	・指定に向けた取り組みの推進	都市計画推進部 都市計画課
	景観重要建造物等の指定	都市景観形成推進事業	・指定に向けた取り組みの推進	都市計画推進部 都市計画課
	文化財の指定・登録	—	・文化財の指定・登録	教育委員会 社会教育課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
4-5②	史跡の整備・保全	市有文化財等の維持管理	・史跡等市有施設の維持管理	教育委員会 社会教育課
	指定文化財説明板の設置	市有文化財等の維持管理	・既設説明版の維持管理	教育委員会 社会教育課
	講座、講演、史跡見学などの啓発事業	郷土資料館施設運営	・「とよなか歴史・文化財ガイドブック」等刊行物の販促・情報発信 ・史跡見学・講座等の実施(113回) ・一般市民を対象とした文化財の公開(104日7件)	教育委員会 社会教育課
4-5③	地域のみどりの愛護活動の推進	公園等自主管理協定制度事業	・愛護活動や自主管理協定制度による公園等の適正な維持管理等	環境部 公園みどり推進課
	ポイ捨てや不法投棄のない美しいまちづくりの推進	パトロール事業と散乱ごみ・不法投棄対策事業	・不法投棄防止パトロールを実施	環境部 美化推進課
	まち美化活動協定の推進	美しいまちづくりの推進に関する条例事業	・地域の多数の支持による「まち美化活動協定」を締結し、不法投棄・ポイ捨て防止、防犯活動などを実施 ・まち美化活動協定締結団体7件	環境部 美化推進課
	アダプト制度の推進	地域美化活動事業	・アダプトシステム事業参加団体への美化清掃活動の支援 ・アダプトシステム登録件数 26件	環境部 美化推進課
	違法簡易広告物追放推進団体制度(とよなか美はり番)の推進	美しいまちづくりの推進に関する条例事業	・とよなか美はり番登録団体 6件 ・とよなか美はり番活動への支援	環境部 美化推進課
	空き地の適正管理の促進	美しいまちづくりの推進に関する条例事業	・苦情受付件数 124件 解決件数 100件 ・空き地所有者への適正管理指導	環境部 美化推進課
4-5④	環境配慮指針の運用	環境保全条例推進	・環境配慮申出書の受付(26件)	環境部 環境指導課
4-5⑤	環境影響評価制度の運用	環境保全条例推進	・環境影響評価(計画書3件・準備書3件)	環境部 環境指導課

## (5) 安全で快適な都市環境づくり

### 4-5-1 環境汚染防止対策の充実

#### ①典型公害対策の充実②環境監視と情報提供③土壌汚染対策の推進④アスベスト飛散防止対策

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
5-1①	工場および事業場に対する届出指導等、立入検査、規制基準遵守確認検査(排水、排気ガス、騒音、振動など)	水質汚濁関係業務 騒音・振動関係業務 大気汚染関係業務	・工業・事業場で排水調査(149検体) ・大気汚染防止法及び大阪府生活環境の保全等に関する条例に基づく立入検査(9件) ・騒音規制法・振動規制法及び大阪府生活環境の保全等に関する条例に基づく立入検査(7件) ・水質汚濁防止法に基づく立入検査(19件)	環境部 環境指導課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
5-1①	事業者による指定化学物質の排出量、移動量、取扱量の把握等の支援	公害関係窓口・相談業務	・第一種指定化学物質の排出量及び移動量の届出(57件) ・第一種管理化学物質排出量等届出(31件)	環境部 環境指導課
	事業者による化学物質管理計画及び管理目標の策定の支援	公害関係窓口・相談業務	・化学物質管理計画書作成(変更)届出(0件) ・化学物質管理目標決定及び達成状況届出(19件)	環境部 環境指導課
	国等からの最新情報の収集および提供	水質汚濁関係業務 騒音・振動関係業務 大気汚染関係業務 土壌汚染関係業務	・「豊中市の環境保全」のHPへの掲載 ・各種通知のHPへの掲載・周知	環境部 環境指導課
		アスベスト対策事業	・民間建築物の吹付けアスベスト調査除去補助件数:調査0件、除去0件、計0件	都市計画推進部 建築審査課
5-1②	環境汚染物質の常時監視(大気汚染、公共用水域水質、アスベスト、ダイオキシン類(大気、河川水質および底質、地下水、土壌))	水質汚濁関係業務 騒音・振動関係業務 大気汚染関係業務 土壌汚染関係業務	・大気汚染(環境基準項目)常時監視(3地点・24時間365日) ・有害大気汚染物質濃度常時監視(2地点・年12回) ・PM2.5の成分分析(1地点・年4回) ・公共用水域水質常時監視(8地点・のべ48回) ・一般大気中アスベスト濃度調査(3地点・年1回) ・ダイオキシン類大気濃度常時監視 大気(2地点・年4回) ・ダイオキシン類土壌中濃度常時監視 土壌(1地点・年1回) ・ダイオキシン類河川水質濃度常時監視(底質を含む) 河川水質(1地点・年2回)・河川底質(1地点・年1回) ・ダイオキシン類地下水水質濃度常時監視 地下水質(1地点・年1回) ・過去に環境基準を超過した井戸の継続監視調査:(3地点・年1回)	環境部 環境指導課
	大気汚染常時監視測定局の維持管理	測定局舎維持管理業務	・千里局・市役所局・菰江公園局の維持管理 ・千里局の植栽管理	環境部 環境指導課
	ホームページ等による情報提供および注意喚起	大気汚染関係業務	・HP「豊中市の大気環境情報」等を活用したPM2.5、光化学スモッグ等の情報提供および注意喚起	環境部 環境指導課
5-1③	土壌汚染防止等に向けた立入検査および指導	土壌汚染関係業務	・土壌汚染に関する立入調査(16件)	環境部 環境指導課
	土壌汚染に関する履歴調査および届出等の指導	土壌汚染関係業務	・土壌汚染に関する届出(37件) ・土壌汚染に関する相談(48件)	環境部 環境指導課
5-1③	土壌汚染に係る地下水調査	土壌汚染関係業務	・0地点	環境部 環境指導課
	土壌汚染に係る情報提供	土壌汚染関係業務	・要措置区域等の情報の窓口での閲覧及びHPへの掲載 ・有害物質使用特定施設等有無の問合せ:441件	環境部 環境指導課

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
5-1④	解体現場パトロールの実施	大気汚染関係業務	・解体パトロール(111件)	環境部 環境指導課
	特定粉じん排出等作業立入検査	大気汚染関係業務	・養生検査(13件)	環境部 環境指導課
	アスベスト濃度測定	大気汚染関係業務	・市による建築物解体作業等の作業現場におけるアスベスト濃度測定回数(0件)	環境部 環境指導課

#### 4-5-2 都市・生活型公害対策の推進

##### ①都市・生活空間における環境対策の推進②異常気象に対する適応策

環境基本計画 体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
5-2①	道路騒音の測定と評価	騒音・振動関係業務	・自動車騒音常時監視(道路に面する地域7地点・道路に面する地域以外の地域3地点・年1回)	環境部 環境指導課
	航空機騒音の測定と評価	騒音・振動関係業務	・航空機騒音常時監視(2地点・24時間365日)	環境部 環境指導課
	カラオケ、深夜営業規制	騒音・振動関係業務	・事業者への周知、啓発の実施	環境部 環境指導課
	公害苦情対応	公害関係苦情処理業務	・苦情対応150件	環境部 環境指導課
5-2②	ハザードマップの整備	風水害対策	・防災イベント出前講座などでハザードマップを配布 ・小学生向けのジュニア向け防災啓発冊子を作成	都市経営部 危機管理課
		水防関連業務	・深谷池、上野新池ハザードマップ作成	都市基盤部 基盤管理課
	建物の省エネ化推進	建築基準法審査等事業	・建築物省エネ法の届出(67件) ・低炭素建築物新築等計画の認定(17件)	都市計画推進部 建築審査課
		地球温暖化防止地域計画の推進	・スマートハウス等支援補助事業 断熱リフォーム43件(うち集合住宅1件) ZEH13件	環境部 ゼロカーボンシティ 推進課
5-2②	みどりの保全・創出(壁面・屋上・沿道緑化など)	自然環境保全事業 緑化推進事業 みどりの交流会運営事業	・市民と協働による小学校や公共施設等でのみどりのカーテンづくりの推進や生垣・沿道緑化助成のほか緑化樹木の配布等の実施	環境部 公園みどり推進課
		みどりの交流会運営事業 花とみどりの相談所主催事業	・市民と協働による小学校や公共施設等でのみどりのカーテンづくりの推進等	環境部 公園みどり推進課

#### 4-5-3 健全な水環境・水循環の創出

##### ①都市における水循環の保全②環境にやさしい上下水道事業の展開

環境基本計画体系番号	環境基本計画 主な施策・事業	令和6年度(2024年度)の実施状況		担当課
		所管部局事業名称(細事業名称)	事業内容・実施状況	
5-3①	環境影響評価、環境配慮指針の運用	環境保全条例推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境配慮申出書の受付(26件)</li> <li>環境影響評価(計画書3件・準備書3件)</li> </ul>	環境部 環境指導課
	緑地や農地の保全と活用	花畑開放	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民との協働による緑地の保全と活用</li> <li>花畑開放(4月～5月;参加者1,066人)</li> </ul>	環境部 公園みどり推進課 都市活力部 産業振興課
	水辺空間・親水空間の保全・創出	親水水路緑道維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>親水水路景観施設の適正な維持管理の実施</li> </ul>	都市基盤部 基盤保全課
5-3②	環境負荷の低減に向けた施策の実施と公表	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>局内に構築した環境マネジメントシステム(EMS)に基づく環境負荷の低減</li> <li>局全体の環境保全の取組みとその結果を取りまとめた「環境報告書」の公表</li> <li>環境に配慮した活動を推進するため、環境推進委員会を開催(2回)</li> </ul>	上下水道局 経営企画課
	エネルギーの新たな活用や新技術の導入に向けた調査・検討	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリーンランド電力の地産地消に関する協定に基づき、同電力の局庁舎への導入を開始</li> </ul>	上下水道局 経営企画課
	放流水における水質基準の確保と公表	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存施設の適正な運転管理に努めるとともに、水質検査の結果を取りまとめた「放流水質検査結果」を公表</li> </ul>	上下水道局 経営企画課
	合流区域における汚濁負荷量の改善	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>遮集接続管の実施時期等について、大阪府と引き続き協議を実施</li> </ul>	上下水道局 経営企画課
	直結式給水の普及促進	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>小規模貯水槽水道の現地調査の際に直結給水切替えをお勧めするとともに、広報誌やホームページを通じて広く情報提供</li> <li>直結式給水切替工事助成金制度を設置</li> <li>小学校4校に飲み水栓を設置し、水道水を直接飲む文化を広げる取組みを実施</li> </ul>	上下水道局 経営企画課
	漏水防止対策の推進	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的な漏水調査と配水小ブロックの流量監視を行い、漏水の早期発見・修繕を実施</li> </ul>	上下水道局 経営企画課
	処理場・ポンプ場の改築更新	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>庄内下水処理場の改築更新並びにポンプ場の改築更新を概ね計画どおり実施</li> </ul>	上下水道局 経営企画課
雨水管等の整備	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>雨水バイパス管や雨水管の整備を概ね計画どおり実施</li> </ul>	上下水道局 経営企画課	

## 2. モニター指標一覧

---

モニター指標は、環境施策の達成状況や効果を定量的な指標として毎年継続的に把握することで、計画の進行管理に役立てようとするものです。

持続可能な社会を築くためには、環境(負荷の削減や生物多様性の向上)だけでなく、経済(雇用の確保など)と社会(地域コミュニティ)を統合した取組みが重要であるといわれています。

実際に、そのための施策を推進していく際には、環境、経済、社会のバランスを考えることが重要であり、そのバランスはケース・バイ・ケースで、その地域の自然的・歴史的特性や住んでいる人の年齢構成などによってもさまざまな意見や評価があるため異なります。このことは、まさに今日の環境問題の複雑さと多様性を表しています。

このような時代にあって、総合的な環境の質の向上を図るために、私たちのさまざまな活動や生活を見直すための資料として、本市が把握している数値データを公表することで、新しい時代の新しい評価につなげて行こうというのが、モニター指標のもつ意味です。したがって、各指標データの数値の高低・推移の上昇下降を、施策達成状況や効果との関係で見るとは、環境施策の方向性・視点や評価者の立場によって異なる評価があることに留意しておく必要があります。

また本章では、モニター指標のデータ数値について、令和2年度(2020年度)以降把握できる最新年度までの数値を表示しています。この数値には、国勢調査や市内の緑被率のように、数年に一度しか調査されないものもあります。

※第3次豊中市環境基本計画の各章立てごとにモニター指標を並べています。

◎令和6年度（2024年度）モニター指標一覧

(1) 環境政策を推進するための総合的なしくみづくり

参考数値

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
環境委員会の開催	豊中市環境委員会の開催回数		回	0	2	4	2	2
環境交流センターの運営	環境交流センターのホームページアクセス数(ページビュー数)		回	15,445	20,767	23,997	24,969	26,889
環境関連イベントの開催	イベント参加者数	地球温暖化防止イベント(①地球温暖化防止イベント②協働の取組みに関する意見交換会)	人	①11 ②27	①72 ②20	①78 ②18	①事業終了 ②9	①事業終了 ②17
環境関連イベントの開催	イベント参加者数	みどりに関するイベント(目標4のイベント数とおなじ(環境展含む))	人	2,664	5,258	14,604	14,468	14,362
環境関連イベントの開催	イベント参加者数	ごみ減量に関するイベント(①減量フォーラム、②フードドライブ、③子ども服リユース、④美化啓発行事)	人	①132 ②56 ③124 ④0	①— ②98 ③156 ④0	①— ②69 ③363 ④62	③549 ④78	③1,524 ④74
環境基本計画の推進	市民団体・事業者などの環境活動の取組み事例数		件	26	39	58	48	54

1-1 環境政策の総合的・計画的な推進

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
環境審議会	環境審議会の回数		回	2	3	4	2	2
環境審議会	環境審議会各部会の回数		回	0	2	0	0	0

1-2 環境情報の提供

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
とよなか市民環境展	とよなか市民環境展参加者数	目標:人口の0.5	人	691	1,682	2,232	2,391	3,003

1-3 環境に関する教育・学習と意識啓発の推進

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
課題別講座	公民館における環境問題の事業数		件	7	8	10	11	13
課題別講座	公民館における環境問題の事業数(環境問題事業数内、生活環境)		件	3	1	3	3	2
課題別講座	公民館における環境問題の事業数(環境問題事業数内、自然環境)		件	4	7	7	8	11
消費生活相談業務	市民生活(消費生活相談件数)		件	3,177	2,914	2,946	2,988	2,896

1-4 協働とパートナーシップに基づく施策の推進

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
とよなかの環境(豊中市環境報告書)に対する市民意見の募集	とよなかの環境に対する市民意見の数	とよなかの環境への掲載数	件	58	8	76	33	240
環境交流センターの運営	環境交流センター利用者数	環境情報サロンとリサイクル交流センターは、平成25年度より環境交流センターに機能統合	人	9,822	11,900	15,763	17,520	24,044
第3次豊中アジェンダ21の普及促進	「とよなか市民環境会議」構成団体数		団体	136	134	133	129	129

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
第3次豊中アジェンダ21の普及促進	とよなか市民環境会議総会参加団体数		人	114	101	96	94	83
豊中市環境審議会の市民公募委員の起用	環境審議会市民委員数		人	2	2	2	2	2

## (2)持続可能な脱炭素社会づくり

### 代表指標・指標

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	1人あたり温室効果ガス排出量平成2年度比	算定に用いる電気の排出係数は固定値	%	-16.5	-17.9	-19.2	-20.9	-18.4
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	1人あたり温室効果ガス排出量平成2年度比	算定に用いる電気の排出係数は変動値	%	-22.7	-28.4	-25.5	-31.3	-19.1
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	部門別温室効果ガス排出量(家庭部門)平成2年度比	算定に用いる電気の排出係数は固定値	%	15.70	14.1	11.9	8.9	13.3
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	部門別温室効果ガス排出量(家庭部門)平成2年度比	算定に用いる電気の排出係数は変動値	%	4.6	-5.0	1.5	-9.0	13.8
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	部門別温室効果ガス排出量(業務部門)平成2年度比	算定に用いる電気の排出係数は固定値	%	6.3	1.4	1.2	-0.2	-1.3
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	部門別温室効果ガス排出量(業務部門)平成2年度比	算定に用いる電気の排出係数は変動値	%	-3.6	-15.5	-9.7	-17.8	-4.3
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	部門別温室効果ガス排出量(運輸部門)平成2年度比	算定に用いる電気の排出係数は固定値	%	-31.7	-31.2	-31.5	-31.3	-18.3
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	部門別温室効果ガス排出量(運輸部門)平成2年度比	算定に用いる電気の排出係数は変動値	%	-32.3	-32.5	-32.1	-32.5	-18.4
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	部門別温室効果ガス排出量(産業部門)平成2年度比	算定に用いる電気の排出係数は固定値	%	-59.2	-59.5	-60.8	-61.7	-64.5
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	部門別温室効果ガス排出量(産業部門)平成2年度比	算定に用いる電気の排出係数は変動値	%	-62.2	-64.0	-64.0	-66.6	-65.2
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	部門別温室効果ガス排出量(廃棄物部門)平成2年度比		%	5.1	4.4	-4.6	-14.3	-14.0
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	家庭部門市民1人あたりエネルギー消費量		GJ/人	14.2	13.9	13.6	13.1	13.6
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	業務部門の床面積1㎡あたりのエネルギー消費量		GJ/㎡	1.24	1.15	1.19	1.15	1.14
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	再生可能エネルギー等設備導入量(ただし市補助分)		kW	25,332	26,923	28,772	30,797	33,135
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	市民1人あたり自家用車の登録台数		台/人	0.245	0.247	0.248	0.248	0.250
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	市内に登録された自動車1台あたりの温室効果ガス排出量		t-CO <sub>2</sub> /台	1.40	1.41	1.39	1.39	1.68
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	市内に登録された自家用乗用車のうち電気自動車等の割合		%	23.0	24.8	26.9	29.7	32.7

## 2-1 省資源・省エネルギーを通じた脱炭素社会の実現

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	市域の温室効果ガス総排出量	算定に用いる電気の排出係数は固定値登録地方式	t-CO <sub>2</sub>	1,285,874	1,262,852	1,238,516	1,210,414	1,245,125
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	市域の温室効果ガス総排出量	算定に用いる電気の排出係数変動値	t-CO <sub>2</sub>	1,190,216	1,101,263	1,142,294	1,050,585	1,234,164
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	市域の温室効果ガス排出量(産業部門)	算定に用いる電気の排出係数は固定値	t-CO <sub>2</sub>	196,544	195,272	188,957	184,552	170,936
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	市域の温室効果ガス排出量(産業部門)	算定に用いる電気の排出係数変動値	t-CO <sub>2</sub>	181,883	173,683	173,670	161,141	167,820
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	市域の温室効果ガス排出量(業務部門)	算定に用いる電気の排出係数は固定値	t-CO <sub>2</sub>	343,615	327,747	326,909	322,464	318,840
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	市域の温室効果ガス排出量(業務部門)	算定に用いる電気の排出係数変動値	t-CO <sub>2</sub>	311,533	272,969	291,812	265,718	309,124
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	市域の温室効果ガス排出量(家庭部門)	算定に用いる電気の排出係数は固定値	t-CO <sub>2</sub>	495,819	489,124	479,426	466,729	485,662
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	市域の温室効果ガス排出量(家庭部門)	算定に用いる電気の排出係数変動値	t-CO <sub>2</sub>	448,527	407,113	435,224	390,080	487,787
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	市域の温室効果ガス排出量(運輸部門)	算定に用いる電気の排出係数は固定値登録地方式	t-CO <sub>2</sub>	172,412	173,717	172,920	173,463	206,292
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	市域の温室効果ガス排出量(運輸部門)	算定に用いる電気の排出係数変動値	t-CO <sub>2</sub>	170,789	170,505	171,284	170,441	206,039
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	市域の温室効果ガス排出量(廃棄物部門)		t-CO <sub>2</sub>	77,484	76,992	70,305	63,205	63,394
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	1人あたり温室効果ガス総排出量	算定に用いる電気の排出係数変動値	t-CO <sub>2</sub>	2.96	2.75	2.86	2.63	3.10
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	1人あたり温室効果ガス総排出量	算定に用いる電気の排出係数は固定値登録地方式	t-CO <sub>2</sub>	3.20	3.15	3.10	3.03	3.13
第4次地球温暖化対策実行計画の推進	市役所の事務事業から排出される温室効果ガス排出量平成25年度比	各部署のエネルギー使用量集計より算出 算定に用いる電気の排出係数は変動	%	-27.7	-28.8	-27.4	-22.0	-37.1
第4次地球温暖化対策実行計画の推進	市役所の温室効果ガス総排出量	各部署のエネルギー使用量集計より算出 算定に用いる電気の排出係数は変動 (カーボン・オフセットによる調整を含む)	t-CO <sub>2</sub>	32,729	32,244	32,900	35,328	28,496
第4次地球温暖化対策実行計画の推進	市役所事務事業燃料使用量(ガソリン)		キロリットル	206	203	205	214	202
第4次地球温暖化対策実行計画の推進	市役所事務事業燃料使用量(灯油)		キロリットル	2	1	1	0	0
第4次地球温暖化対策実行計画の推進	市役所事務事業燃料使用量(軽油)		キロリットル	216	197	235	211	213
第4次地球温暖化対策実行計画の推進	市役所事務事業燃料使用量(重油)		キロリットル	31	33	29	39	35
第4次地球温暖化対策実行計画の推進	市役所事務事業燃料使用量(液化石油ガス)		千m <sup>3</sup>	2	1	2	2	2
第4次地球温暖化対策実行計画の推進	市役所事務事業電気使用量総計		千kWh	63,835	63,188	63,292	63,205	60,550
第4次地球温暖化対策実行計画の推進	市役所事務事業都市ガス使用量総計		千m <sup>3</sup>	3,194	3,506	3,294	3,059	3,129
第4次地球温暖化対策実行計画の推進	市役所事務事業他人から供給された熱の使用		GJ	2,067	2,408	2,448	2,578	3,090

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
本庁舎管理事業	エネルギー使用量 (電気:第一庁舎)		kWh	828,153	788,831	780,953	775,912	791,365
本庁舎管理事業	エネルギー使用量 (電気:第二庁舎)		kWh	1,115,388	908,718	845,569	858,659	848,114
市役所別館管理業務/ 旧子育て支援センター施設管理	エネルギー使用量 (電気:その他別館等)	市役所別館 旧子育て支援センター(令和3年度まで)	kWh	110,825	140,123	85,393	93,831	110,125
庄内駅前庁舎	エネルギー使用量 (電気:庄内駅前庁舎)	庄内駅前庁舎(平成30年度~)	kWh	90,069	70,328	83,694	88,794	96,475
本庁舎管理事業	エネルギー使用量(市役所内)第一庁舎(単位面積当電気使用量)		kWh /m <sup>2</sup>	82.33	78.43	77.64	77.14	78.68
本庁舎管理事業	エネルギー使用量(市役所内)第二庁舎(単位面積当電気使用量)		kWh /m <sup>2</sup>	92.20	80.00	74.44	75.59	74.66
市役所別館管理業務/ 旧子育て支援センター施設管理	エネルギー使用量(市役所内)その他別館(単位面積当電気使用量)	市役所別館、 旧子育て支援センター(令和3年度まで)	kWh /m <sup>2</sup>	37.80	47.84	71.40	78.45	92.08
本庁舎管理事業	エネルギー使用量(市役所内)使用量計(単位面積当電気使用量)		kWh /m <sup>2</sup>	87.72	79.26	75.95	76.32	77.37
庄内駅前庁舎	エネルギー使用量(市役所内)庄内駅前庁舎(単位面積当電気使用量)	庄内駅前庁舎(平成30年度~)	kWh /m <sup>2</sup>	75.87	59.25	70.51	74.78	81.24
本庁舎管理事業	エネルギー使用量(市役所内)第一・第二庁舎(ガス)		m <sup>3</sup>	151,208	142,771	78,109	73,581	85,774
市役所別館管理業務/ 旧子育て支援センター施設管理	エネルギー使用量(市役所内)その他別館等(ガス)	市役所別館、 旧子育て支援センター(令和3年度まで)	m <sup>3</sup>	7,187	6,991	1	0	0
本庁舎管理事業	エネルギー使用量(市役所内)第一・第二庁舎(単位面積当ガス使用量)		m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>	6.82	6.67	3.65	3.44	4.00
市役所別館管理業務/ 旧子育て支援センター施設管理	エネルギー使用量(市役所内)その他別館等(単位面積当ガス使用量)	市役所別館、 旧子育て支援センター(令和3年度まで)	m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>	2.45	2.39	0.00	0.00	0.00
本庁舎管理事業	水道使用量(第一・第二庁舎)		m <sup>3</sup>	21,509	25,935	21,902	18,669	19,507
本庁舎管理事業	水道使用量(第一・第二庁舎)(単位面積当)		m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>	0.97	1.21	1.02	0.87	0.91
第4次地球温暖化対策実行計画の推進	自動車通勤率(市役所内)四輪	年度末算出数値	%	12.2	12.1	11.4	11.3	10.7
地球温暖化防止基金事業	寄付件数		件	82	84	304	349	354

## 2-2 再生可能エネルギー等の活用促進

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
太陽光発電システム、太陽熱利用システムの普及促進	太陽光発電導入量 (ただし市補助分)	単年度	kW	376.28	364.03	502.71	433.45	395.90
第4次地球温暖化対策実行計画の推進	再生可能エネルギー等を導入している市有施設の数	新たに再生可能エネルギー設備を市有施設に設置する際、情報提供	件	38	38	40	41	44
	市有施設の再生可能エネルギー等の導入量		kW	949.46	949.46	959.16	964.16	980.66
	下水処理水の熱利用(ヒートポンプ運転時間)	ヒートポンプ運転時間	時間	4,516	3,596	3,088	3,013	3,131
—	クリーンランド売電量	売電量	千 kWh	68,052	65,406	64,997	58,975	60,153
—	クリーンランド売電収入	売電収入	千円	973,342	872,628	1,004,834	1,196,655	987,020
—	クリーンランド発電量	自家発電量	千 kWh	95,017	91,003	90,193	82,419	84,672
—	クリーンランド廃プラスチック類比率	可燃ごみ中廃プラスチック類比率(DRY基準)	%	23.9	23.9	21.9	22.2	22.9
—	エネルギー使用量(病院内)	使用量計(電気)	kWh	11,825,356	11,897,059	11,720,855	11,660,947	11,577,058
—	エネルギー使用量(病院内)	買受使用量	kWh	11,471,645	11,783,591	11,579,302	11,548,176	11,370,017
—	エネルギー使用量(病院内)	コージェネレーションシステムによる発電量	kWh	353,711	113,468	141,553	112,771	207,041
—	エネルギー使用量(病院内)	使用量(ガス)	m <sup>3</sup>	1,044,147	984,895	906,352	898,806	996,537
—	水道使用量(病院内)	使用量(m <sup>3</sup> )	m <sup>3</sup>	91,561	86,815	79,783	83,293	80,648
—	燃料使用量(病院内)	ガソリン	リットル	1,249	881	1,046	1,090	1,106

## 2-3 環境に配慮した運輸部門における施策の推進

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
放置自転車等防止事業	自転車駐車場収容台数	延べ	台	23,519	24,101	23,396	23,360	23,575
放置自転車等防止事業	放置自転車撤去台数		台	4,029	3,643	3,772	3,605	3,106
放置自転車等防止事業	自転車駐車場設置数	延べ	カ所	46	48	47	47	48
環境学習の推進	交通環境学習実施校等数	クルマ大集合	校、園、所	0	0	1	1	1
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	自動車保有台数(原付自転車)	総数(統計書)	台	30,848	30,129	29,584	28,083	27,690
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	自動車保有台数(小型)	総数(統計書)	台	3,874	3,874	4,037	4,112	4,177
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	自動車保有台数(軽自動車)	総数(統計書)	台	32,990	32,942	33,221	33,493	33,659
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	自動車保有台数(乗用車)	総数(統計書)	台	77,837	78,393	78,538	78,157	78,183
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	自動車保有台数(トラック)	総数(統計書)	台	5,586	5,621	5,823	5,874	5,893
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	自動車保有台数(バス)	総数(統計書)	台	743	687	704	743	719
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	自動車保有台数(特殊)	総数(統計書)	台	491	426	487	490	486
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	自動車保有台数総数	総数(統計書)	台	152,370	152,074	152,396	150,954	150,808
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	公共交通利用者数	総数(統計書)	千人/日	224	224	257	267	-
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	中国自動車道中国豊中・中国池田インターチェンジの利用状況	総数(統計書)	台	13,565,702	14,571,313	15,339,054	-	-

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	名神高速道路豊中インターチェンジの利用状況	総数(統計書)	台	13,577,274	14,556,577	15,703,413	-	-
第2次地球温暖化防止地域計画の推進	阪神高速道路の利用状況	総数(統計書)	台	13,963,306	15,812,543	16,558,243	-	-

### (3) 廃棄物の減量および適正処理を通じた循環型社会づくり

#### 代表指標・指標

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
廃棄物関連計画の推進	焼却処理量	豊中市伊丹市クリーンランドにおいて焼却処理されるごみ(可燃+選別可燃物)の年度合計量	t	100,928	100,137	98,338	95,569	93,084
廃棄物関連計画の推進	家庭系ごみ1人1日あたり排出量(再生資源を除く)	豊中市伊丹市クリーンランドへの家庭系ごみ搬入量(資源除く)の1人1日あたり量	g	424	419	404	387	379
廃棄物関連計画の推進	事業系ごみ排出量(再生資源を除く)	豊中市伊丹市クリーンランドへの事業系ごみ搬入量(資源除く)の年度合計量	t	37,432	37,244	37,897	37,634	36,711
廃棄物関連計画の推進	食ロス1人1日あたり量	家庭や事業者のごみに含まれる食べ残しや手つかず食品の1人1日あたり量	g	-	111.5	110.1	107.1	105.1

#### 3-1 廃棄物の減量に向けた発生抑制・再使用と質の高いリサイクルの推進

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
廃棄物関連計画の推進	ごみの量	資源化されずに焼却・破砕等されるごみ	t	102,629	101,554	99,631	96,727	94,076
廃棄物関連計画の推進	家庭系ごみ量	豊中市伊丹市クリーンランドへの家庭系ごみ(可燃・不燃・粗大ごみ)搬入量(再生資源を除く)の年度合計量	g	62,086	61,365	58,993	56,586	55,038
廃棄物関連計画の推進	リサイクル率	ごみの総量(発生量(資源含む))(年度)に対する家庭系および事業系ごみのうち資源化されるごみの合計量(年度)の割合	t	16.0	16.3	16.0	15.7	15.9
エコショップ	豊中エコショップ制度認定店舗数	年度末時点の店舗数	g	158	174	185	198	215
ごみ減量普及啓発事業	マイバッグ持参率	「北摂地域におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」の協定締結事業者からの提供データに基づき算出		85	84	84	84	84
再生資源集団回収報奨金交付事業	集団回収量		t	4,810	4,738	4,397	4,068	3,821
再生資源集団回収報奨金交付事業	再生資源集団回収活動登録団体系数		t	519	515	517	515	485
ペットボトル他分別収集事業	ペットボトル回収量(拠点回収)		%	240,190	230,410	226,890	216,890	218,740
ペットボトル他分別収集事業	ペットボトル回収拠点場所		店	250	247	245	240	239
廃棄物関連計画の推進	紙ごみの再資源化量(市役所内一般文書(新聞紙、雑誌、段ボール、PPC用紙))		%	78,760	73,760	66,630	62,350	52,700
廃棄物関連計画の推進	紙ごみの再資源化量(出先施設一般文書(新聞紙、雑誌、段ボール等))		t	190,030	210,080	257,560	244,100	222,410
廃棄物関連計画の推進	紙ごみの再資源化量(市役所内機密文書)		団体	78,990	83,930	72,960	69,670	82,660
廃棄物関連計画の推進	紙・布資源化量(家庭系ごみ収集分)		kg	6,777	7,025	6,802	6,555	6,826
廃棄物関連計画の推進	ガラスビン資源化量		カ所	2,093	2,049	1,975	1,924	1,847
廃棄物関連計画の推進	プラスチック製容器包装資源化量		kg	3,114	3,232	3,175	3,080	3,010
廃棄物関連計画の推進	缶資源化量		kg	656	622	485	374	286

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
廃棄物関連計画の推進	リサイクルプラザでの選別鉄資源化量		kg	629	548	484	437	406
廃棄物関連計画の推進	ペットボトル資源化量		t	755	790	850	851	864
-	クリーンランド見学者数	小中学校関係(人)	人	2,761	4,338	5,258	4,807	4,569
-	クリーンランド見学者数	その他(人)	人	1,524	1,664	2,428	3,553	3,447
-	クリーンランド見学者数	合計(人)	人	4,285	6,002	7,686	8,360	8,016
-	ごみ組成(クリーンランドごみピット内)	台所ごみ	%	23.8	20.0	19.6	18.4	12.3
-	ごみ組成(クリーンランドごみピット内)	紙など	%	43.6	46.9	45.3	45.8	51.7
-	ごみ組成(クリーンランドごみピット内)	木・草など	%	6.2	4.6	8.9	6.9	7.7
-	ごみ組成(クリーンランドごみピット内)	繊維類	%	7.9	9.1	8.4	9.5	6.7
-	ごみ組成(クリーンランドごみピット内)	プラスチック・ゴム類 (※H24年度以降、収集形態の変更により分類変更)	%	17.1	17.0	16.5	18.0	19.7
-	ごみ組成(クリーンランドごみピット内)	焼却不適物 (※H24年度以降、収集形態の変更により分類変更)	%	1.3	2.4	1.3	1.3	1.9
-	一般廃棄物最終処分量(伊丹市分含む)	焼却・不燃残渣	t	20,663	19,490	19,599	18,299	18,484

#### (4)都市における自然との共生をめざした社会づくり

##### 代表指標・指標

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
豊中市みどりの基本計画	みどり率	平成17年度以降は未調査(平成17年度みどり率23.2) (樹林・樹木+草地+水面+農地+屋上緑化) / 市域面積	%	—	24.1	—	—	—
豊中市みどりの基本計画	緑被率	樹林・樹木 / 市域面積	%	—	12.9	—	—	—
豊中市市民意識調査	みどりに対する満足度	豊中市市民意識調査(平成29年度実施)	%	—	75.0	—	—	—
豊中市みどりの基本計画	市民1人あたりの公園・緑地面積	公園・緑地 / 市域面積	m <sup>2</sup> /人	7.09	7.11	7.12	7.12	7.12
豊中市みどりの基本計画	みどりに関するイベント参加者数	環境展、ヒメボタル学習会・観察会、自然環境啓発イベント、とよびーフェスタ、とよびー展、みどりのフォーラム、みどりの交流会展、みどりのつどい、花いっぱい運動写真展、ふれあい緑地フェスティバル、スプリングフェスタ、緑化リーダー会展、花とみどりの講習会、鳥熊山緑地管理活動・自然観察会の参加者数	人	2,664	5,258	14,604	14,468	14,362
自然環境啓発事業	市民参加による生物調査の参加者数	環境交流センター指定管理委託事業	人	90	89	76	31	9
環境基本計画の推進	生物多様性の認知度	※豊中市みどりに対する市民意識調査で「言葉の意味を知っていた」の回答比率	%	—	26	—	—	—
都市景観形成推進事業	景観に関する項目が盛り込まれている地区計画・協定等の数	都市景観形成推進地区、景観形成協定、景観地区・協定、地区計画、緑地協定、建築協定、風致地区・地区まちづくりルール	件	48	49	49	49	48

##### 4-1 受け継がれてきたみどりの保全や育成

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
豊中市みどりの基本計画	樹林・樹木緑被面積		ha	—	470.9	—	—	—
公園維持管理事業	開設公園数		カ所	481	481	481	478	477
自然環境啓発事業	ビオトープカ所数	5年毎の調査	カ所	39	39	—	—	—

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
自然環境啓発事業	公共施設ビオトープ設置数	5年毎の調査	カ所	20	20	-	-	-
自然環境啓発事業	民間施設ビオトープ設置数	5年毎の調査	カ所	19	19	-	-	-
親水水路緑道維持管理	親水水路延長		m	5,662	5,662	5,662	5,662	5,662
市民農園	面積		m <sup>2</sup>	19,730	19,920	19,520	18,080	17,668
市民農園	申込者数		人	549	770	596	702	527
市民農園	申込倍率		倍	1.5	1.8	1.5	1.9	1.4
市民農園	区画数		区画	836	839	824	756	735
市民農園	農園数		農園	22	22	21	20	19
市民農園	市民農園栽培講習会		回	1	2	2	2	2

#### 4-2 都市のみどりや地域の身近なみどりの創出

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
屋上や壁面を活用したみどりづくり	屋上・壁面緑化施設数(環境配慮指針に基づく累計数)		カ所	37	39	45	47	50
緑化推進事業	生垣助成件数		件	5	2	2	0	2
緑化推進事業	生垣緑化助成(延長)		m	42.6	23.3	320.0	0.0	35.0
緑化推進事業	生垣緑化助成(本数)		本	129	65	98	0	87
屋上や壁面を活用したみどりづくり	樹木の保存件数(環境配慮分)		件	0	1	4	3	5
緑化推進事業	緑化樹配付本数		本	2,303	3,104	2,064	3,319	999
自然事業環境保全事業	保護樹指定本数		本	137	135	133	120	134
自然事業環境保全事業	保護樹林指定カ所数		カ所	10	9	9	9	9
自然事業環境保全事業	松くい虫防除事業助成件数		件	1	2	1	1	2

#### 4-3 みどりを活かした安全で快適な暮らしの実現

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
みどりの交流会運営事業	みどりのカーテンづくり参加団体数		団体	64	64	62	53	52
都市のみどりの創造	住民により管理が行われている公園緑地のカ所数	住民により管理が行われている公園緑地のカ所数	カ所	334	349	366	351	345
公園維持管理事業	公園総面積	公園総面積	ha	284.08	284.08	284.08	283.33	283.27
公園等自主管理協定制度事業	愛護活動数	愛護活動数	カ所	117	136	152	142	148
公園等自主管理協定制度事業	自主管理協定数	自主管理協定数	件	217	213	214	209	202
公園等自主管理協定制度事業	自主管理・愛護活動登録団体数	自主管理・愛護活動登録団体数	団体	266	276	299	318	328
公園等自主管理協定制度事業	活動カ所数(自主管理・愛護活動含む)(緑道)	活動カ所数(自主管理・愛護活動含む)(緑道)	カ所	25	27	27	26	27
公園等自主管理協定制度事業	活動公園数(自主管理・愛護活動含む)(公園)	活動公園数(自主管理・愛護活動含む)(公園)	カ所	309	322	339	325	323
みどりの交流会運営事業	花苗生産・活用数		株	42,847	62,654	54,210	51,107	4,590
生ごみ・剪定枝堆肥化事業	地域産野菜等の学校等給食提供回数		回	136	168	94	104	69
生ごみ・剪定枝堆肥化事業	講座型環境学習参加者数		人	177	54	467	111	17

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
生ごみ・剪定枝堆肥 化事業	堆肥化講習会参加者数	栽培講習会参加人数含	人	1,189	1,195	1,323	1,522	1,395
生ごみ・剪定枝堆肥 化事業	地域産野菜頒布 購入者数		人	中止	中止	350	604	583
生ごみ・剪定枝堆肥 化事業	とよっぴーフェスタ 参加者数	平成26年度までは「とよっぴー祭り」として開催	人	31	54	40	33	51
生ごみ・剪定枝堆肥 化事業	堆肥化容器等助 成件数		件	479	743	934	1,902	685
生ごみ・剪定枝堆肥 化事業	農体験学習参加 者数		人	605	639	487	591	344
緑と食品のリサイク ルプラザ主催事業	堆肥化施設見学 者数		人	76	93	95	85	85
緑と食品のリサイク ルプラザ主催事業	堆肥の配布・頒布 量		t	56	142	203	228	233
緑と食品のリサイク ルプラザ主催事業	とよっぴー展参加 者数		人	1,578	2,524	4,306	3,784	3,172
自然環境啓発事業	自然環境保全に 関するイベントへの 参加者数	自然観察会等参加者数	人	1,189	1,195	1,323	1,522	1,395

#### 4-4 生物多様性の総合的な保全と利用

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
ヒメボタル保全事業	ヒメボタル学習会・ 観察会参加者数	平成27年度から2日間開催	人	中止	中止	94	90	81
ヒメボタル保全事業	ヒメボタルの生息 状況	ヒメボタルの発光(発生)数	匹	4,612	1,537	809	602	903
自然環境保全事業	島熊山緑地維持 管理活動参加者 数		人	126	268	287	417	293
自然環境保全事業	島熊山緑地自然 観察会参加者数		人	6	27	47	44	49
鳥獣保護管理事業	鳥獣に関する苦情 等の相談件数		件	689	731	818	738	713
鳥獣保護管理事業	鳥獣捕獲許可件 数		件	80	133	109	93	115
鳥獣保護管理事業	鳥獣飼養登録件 数		件	1	0	0	0	0

#### 4-5 都市景観・歴史環境、快適環境の保全・創出

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
地区計画等推進事 業	地区計画の件数	庄内・豊南町地区防災街区整備地区計画は除 く	件	24	24	24	24	24
都市景観形成推進 事業	都市景観形成建 築物等の保存指 定物件		件	2	2	2	2	2
景観法・都市景観条 例に基づく景観指導	景観に関する協定 等件数	都市景観形成推進地区、景観形成協定、景観 地区・協定	件	8	9	9	9	9
都市景観形成推進 事業	デザイン賞受賞物 件数(延べ)		件	56	65	65	65	65
都市景観形成推進 事業	大阪まちなみ賞表 彰件数(延べ)	大阪府事業	件	16	16	16	16	16
風致地区内行為許 可業務	風致地区件数		件	4	4	4	4	4
建築審査・指導事 業	建築協定件数		件	10	10	9	9	8
緑化推進事業	緑地協定件数		件	2	2	2	2	2
地域美化活動事業	地域清掃活動状 況		回数	市 1,755 委託 2,094	市 1,675 委託 2,237	市 1,588 委託 2,073	市 1,556 委託 1,899	市 1,478 委託 1,879
パトロール事業と散 乱ごみ・不法投棄対 策事業	不法投棄等啓発 台数 家電4品目合計 (啓発後の回収 分、リサイクルでき ない物も含む)		台	63	38	33	34	23
文化財の保護、活用 及び啓発	指定文化財数		件	87	87	90	90	92

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
文化財の保護、活用及び啓発	登録文化財数		件	40	40	40	40	40
アダプトシステム事業制度(大阪府のアダプト活動団体を含む)	締結数		件	44	46	46	46	47
違法簡易広告物追放推進団体制度(とよなか美はり番)	活動団体数		団体	7	7	7	7	6
講座、講演、史跡見学などの啓発事業	史跡見学・講座・展示等の実施		回	30	46	76	97	115
講座、講演、史跡見学などの啓発事業	一般市民を対象とした文化財の公開		回	5	5	7	8	5
環境配慮指針の運用	環境配慮申出書		件	30	35	33	26	26
環境影響評価制度の運用	計画書		件	0	0	0	3	3
環境影響評価制度の運用	準備書		件	0	0	1	1	3

## (5)安全で快適な都市環境づくり

### 代表指標・指標

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
環境汚染対策の充実	大気環境基準達成状況		%	88.0	88.0	88.0	87.5	87.5
環境汚染対策の充実	大気汚染に係わるもの	3地点、最大8項目	-	15/18	15/18	15/18	15/18	15/18
	有害大気汚染物質に係わるもの	2地点、最大4項目	-	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5
	微小粒子状物質	1地点	-	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1
環境汚染対策の充実	水質環境基準達成状況		%	97.2	96.8	96.4	97.2	96.8
環境汚染対策の充実	生物化学的酸素要求量の75%値	4地点	-	4/4	4/4	4/4	4/4	4/4
	BOD以外の利用目的に係る生活環境項目	4地点、最大4項目	-	10/16	10/16	9/16	10/15	9/15
	水生生物に係る生活環境項目	4地点、最大3項目	-	12/12	12/12	12/12	12/12	12/12
	健康項目	4地点、最大27項目	-	104/104	104/104	104/104	104/104	104/104
	地下水汚染	最大28項目	-	143/145	142/145	142/145	147/150	147/150
環境汚染対策の充実	ダイオキシン類の環境基準達成状況		%	100	100	100	100	100
環境汚染対策の充実	道路騒音の環境基準達成状況		%	94.5	95.5	94.7	95.1	97.1
環境汚染対策の充実	航空機騒音の環境基準達成状況		%	12.5	0.0	0.0	14.3	14.3
環境汚染対策の充実	大気に関する注意喚起回数	光化学スモッグ予報・注意報、PM2.5(微小粒子状物質)等の注意喚起発令回数を想定	回	6	0	0	1	0
透水性舗装の延長	透水性舗装の延長	水循環に関する指標	%	82.0	82.1	82.1	82.1	82.2
環境保全条例推進	環境配慮のうち雨水利用に関するもの	雨水利用の件数(累計)	件	8	8	9	11	11
		容量(累計)	ℓ	151,390	151,390	151,540	202,530	202,530

### 5-1 環境汚染防止対策の充実

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
大気汚染関係業務	大気汚染常時観測局数		カ所	3	3	3	3	3
大気汚染関係業務	特定工場・事業場数		カ所	223	217	182	180	161

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
大気汚染関係業務	アスベスト解体 受付件数	大気汚染防止法に基づく届出書受付件数と大阪府生活環境の保全等に関する条例に基づく届出書受付件数の合計件数	件	43	15	24	39	27
大気汚染関係業務	低公害車台数 (市役所)(電気)		台	6	3	6	9	16
大気汚染関係業務	低公害車台数 (市役所)(天然ガス)		台	0	0	0	0	0
大気汚染関係業務	低公害車台数 (市役所) (ハイブリッド)		台	16	15	13	10	11
大気汚染関係業務	低公害車台数 (市役所) (電気・天然 ガス・ハイブリッド)		台	22	18	19	19	27
水質汚濁関係業務	水質汚濁測定 地点		カ所	8	8	8	8	8
水質汚濁関係業務	地下水汚染 (環境基準超過地 点数/測定地点 数)	ダイオキシン類調査1地点を含む	%	11	11	11	11	11

## 5-2 都市・生活型公害対策の推進

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
騒音・振動関係業務	自動車騒音測定 地点数		カ所	7	7	7	7	7
騒音・振動関係業務	航空機騒音測定 地点数		カ所	8	7	7	8	7
公害関係苦情処理 業務	苦情件数 (大気汚染)		件	24	16	13	19	17
	苦情件数 (水質汚濁)		件	0	1	0	0	0
	苦情件数(騒音)		件	80	82	88	85	95
	苦情件数(悪臭)		件	30	28	30	27	31
	苦情件数(振動)		件	17	14	9	9	6
	苦情件数(その他)		件	1	1	1	1	1

## 5-3 健全な水環境・水循環の創出

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
-	水処理の高度処理	庄内処理場:処理水量	m <sup>3</sup> /年	8,002,800	8,487,400	8,879,100	8,960,600	8,877,900
-	下水処理場の水質 (庄内処理場)	BOD 流入水(年度平均値)	mg/l	136.00	136.00	146.00	134.00	130.00
-	下水処理場の水質 (庄内処理場)	BOD 放流水(年度平均値)	mg/l	5.70	5.30	6.20	5.50	4.10
-	下水処理場の水質 (庄内処理場)	COD 流入水(年度平均値)	mg/l	78.00	78.00	80.00	78.00	80.00
-	下水処理場の水質 (庄内処理場)	COD 放流水(年度平均値)	mg/l	8.10	8.20	8.50	8.40	7.90
-	下水処理場の水質 (庄内処理場)	SS 流入水(年度平均値)	mg/l	108.00	97.00	106.00	99.00	85.00
-	下水処理場の水質 (庄内処理場)	SS 放流水(年度平均値)	mg/l	1.70	1.50	1.40	1.50	0.90
-	下水処理場の水質 (庄内処理場)	T-P 流入水(年度平均値)	mg/l	2.70	2.70	2.80	2.80	2.70
-	下水処理場の水質 (庄内処理場)	T-P 放流水(年度平均値)	mg/l	0.49	0.48	0.59	0.63	0.55

主な施策・事業	指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
-	下水処理場の水質 (庄内処理場)	T-N 流入水(年度平均値)	mg/ℓ	26.00	27.00	27.00	26.00	25.00
-	下水処理場の水質 (庄内処理場)	T-N 放流水(年度平均値)	mg/ℓ	6.30	6.60	6.50	6.70	6.50
-	下水処理場の水質 (庄内処理場)	日平均水量(年度平均値)	m <sup>3</sup> /日	58,800	57,800	54,800	55,700	53,900
-	小水力発電 販売電力量		千 kWh	916	1065	1,120	1,060	1,002
-	地下水使用量	事業場等	m <sup>3</sup> /年	934,003	983	993,582	948,879	959,462
-	地下水使用量	事業場等	カ所	30	32	30	32	32
-	1人1日平均給水量		ℓ	301	297	293	292	291
-	1件(戸)1ヵ月当平均水道使用量	家事用	m <sup>3</sup>	16.8	16.4	15.8	15.4	15.2
-	1件(戸)1ヵ月当平均水道使用量	官公署用	m <sup>3</sup>	59.6	67.8	69.3	69.8	60.1
-	1件(戸)1ヵ月当平均水道使用量	業務用	m <sup>3</sup>	37	36.1	37.8	38.5	38.1
-	1件(戸)1ヵ月当平均水道使用量	会社用	m <sup>3</sup>	129.3	123.3	120.5	119.4	126.7
-	1件(戸)1ヵ月当平均水道使用量	計	m <sup>3</sup>	18.5	18.1	17.6	17.2	17.0
-	家事用1人1日当平均水道使用量		ℓ	250	248	242	239	239
-	水処理の高度処理	原田処理場:処理水量	m <sup>3</sup> /年	82,385,580	82,576,631	82,827,510	83,760,105	82,432,009
-	下水処理場の水質 (原田処理場)	BOD 流入水(年度平均値)	mg/ℓ	150	150	130	140	160
-	下水処理場の水質 (原田処理場)	BOD 放流水(年度平均値)	mg/ℓ	4.9	5.2	5.5	6.9	7.3
-	下水処理場の水質 (原田処理場)	SS 放流水(年度平均値)	mg/ℓ	3.0	3.0	4.0	4.0	3.0
-	下水処理場の水質 (原田処理場)	T-P 流入水(年度平均値)	mg/ℓ	3.3	3.6	3.4	3.4	3.3
-	下水処理場の水質 (原田処理場)	T-P 放流水(年度平均値)	mg/ℓ	1.0	1.0	1.0	0.92	0.74
-	下水処理場の水質 (原田処理場)	T-N 流入水(年度平均値)	mg/ℓ	27	30	29	29	28
-	下水処理場の水質 (原田処理場)	T-N 放流水(年度平均値)	mg/ℓ	9.7	9.6	9.4	9.6	8.9
-	下水処理場の水質 (原田処理場)	日平均水量(年度平均値)	m <sup>3</sup> /日	300,083	299,809	284,504	285,830	284,479

## (6)その他

指標名	説明や数式	単位	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
人口総数	豊中市統計書	人	401,558	401,062	399,790	399,179	398,145
世帯数	豊中市統計書	世帯	176,967	178,091	178,693	180,070	181,292
市役所面積 (第一庁舎)		m <sup>2</sup>	10,058	10,058	10,058	10,058	10,058
市役所面積 (第二庁舎)		m <sup>2</sup>	11,359	11,359	11,359	11,359	11,359
市役所面積 (その他別館等)	市役所別館、旧子育て支援センター	m <sup>2</sup>	2,929	2,929	1,196	1,196	1,196
市役所面積 (庄内駅前庁舎)	庄内駅前庁舎(平成30年度～)	m <sup>2</sup>	1,187	1,187	1,187	1,187	1,187
市役所面積 (合計)		m <sup>2</sup>	24,346	24,346	22,613	22,613	22,613

### 3. 市民・事業者の取組み状況

市民団体、事業者、NPO のみなさんからお知らせいただいた、令和 6 年度（2024 年度）の環境活動の概要を掲載しています。

環境目標 1 から 5 に分類して掲載しております。関連環境目標が、複数ある取組みは、環境目標番号の早い方に掲載しています。

#### 環境目標① よりよい環境をめざして多様な主体のパートナーシップで取り組む

団体名	活動概略	関連環境目標				
		1	2	3	4	5
大阪ガス株式会社	◆とよなか市民環境展へ出展 11月15日～16日に豊島体育館で開催された、「とよなか市民環境展 2024」の展示コーナーで、脱炭素技術関連を中心とした、Daigas グループの活動紹介を行った。	○	○			
株式会社ダイエー	◆SAF の導入 2024年8月より庄内店、9月より豊中庄内店の2店舗で JAL と連携した廃食油の回収を実施した。	○	○	○		
関西電力株式会社	◆とよなか市民環境展へ出展 11月15日～16日に豊島体育館で開催された、「とよなか市民環境展 2024」の展示コーナーで、活動紹介を行った。 「揚水式水力発電」、「風力発電」、「太陽光発電」の各模型を展示し来場者へ各発電方法の説明および関西電力の環境取組みと大阪・関西万博の PR を実施した。	○	○			
豊中市老人クラブ連合会	◆とよなか市民環境展へ出展と各単位クラブにおける環境活動 11月15日～16日に豊島体育館で開催された「とよなか市民環境展 2024」の展示コーナーで活動紹介を行った。 各単位老人クラブにおいて、公園美化活動や雑巾縫い等の環境活動を実施した。	○			○	
豊中天文協会	◆とよなか市民環境展へ出展 11月15日～16日に豊島体育館で開催された、「とよなか市民環境展 2024」で太陽黒点・プロミネンスを観察するコーナーで参加した。 あいにくの天候で残念ながら太陽を見ることができなかったが、最近「宇宙天気」として太陽活動が注目され始めたので引き続き参加していきたい。	○				
豊中南交通安全自動車協会	◆春の安全運転者講習会 2024年春の全国交通安全運動に先立ち、豊中南交通安全自動車協会、庄内コラボセンターなどで交通安全と交通事故防止のための講習会を実施した。	○	○			
豊中南交通安全自動車協会	◆秋の安全運転者講習会 2024年秋の全国交通安全運動に先立ち、豊中南交通安全自動車協会、庄内コラボセンターなどで交通安全と交通事故防止のための講習会を実施した。	○	○			
豊中南交通安全自動車協会	◆秋の交通安全フェア 2024年秋の全国交通安全運動に合わせて、阪急ドライビングスクール服部緑地において芸人を1日警察署長に招き、交通安全クイズや自転車安全教室を開催する等して交通安全啓発活動を実施した。	○	○			

#### 環境目標② 1人あたり温室効果ガス排出量（t-CO<sub>2</sub>）を令和9年度（2027年度）までに平成2年度（1990年度）比38.3%削減し、脱炭素社会をめざす

団体名	活動概略	関連環境目標				
		1	2	3	4	5
医療法人篤友会 坂本病院	◆節電 年度比±3%の範囲を目標に、空調機の運転時間・微調整による節電を実施した。		○			
株式会社日水コン大阪支所	◆オフィスでのカーボンニュートラルへの取り組み 社内でのカーボンニュートラルへの取り組みとして、主に電力使用量とコピー用紙使用枚数の抑制を図り、電力使用量については年度目標をほぼクリアした。		○			
日本郵便株式会社 豊中南郵便局	◆配達・集荷車両のEV化 2025年7月現在、二輪車は60%、四輪は35%がEV車両 今後も進めていく予定		○			

**環境目標③ 発生抑制・再使用と質の高いリサイクル（再生利用）の推進により、ごみの焼却処理量を令和9年度（2027年度）まで平成28年度（2016年度）比8%削減し、循環型社会の構築をめざす**

団体名	活動概略	関連環境目標				
		1	2	3	4	5
医療法人豊会小曾根病院	◆ペットボトルキャップの寄付 (株)三和コーポレーションへ過去7年間継続で「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」へ参画。 現在まで1,075kgを寄付。			○		
株式会社ダイエー	◆店頭での資源回収 【ペットボトル】 23,903 kg 庄内店(12,362 kg)、豊中庄内店(4,540 kg)、豊中駅前店(7,001kg) 【アルミ缶】 3,926 kg 庄内店(2,626 kg)、豊中庄内店(1,300 kg) 【食品トレイ】 3,002 kg 庄内店(1,532 kg)、豊中庄内店(558 kg)、豊中駅前店(912kg) 【牛乳パック】 3,202 kg 庄内店(1,843 kg)、豊中庄内店(552 kg)、豊中駅前店(807kg)			○		
株式会社阪急阪神百貨店 千里阪急	◆魚粗を回収し養殖魚の餌に加工 魚粗を専門業者に回収してもらい、養殖魚の餌に加工、その育った養殖魚が店頭で並ぶ循環社会の実現。			○		
株式会社阪急阪神百貨店 千里阪急	◆フードドライブ・衣料品回収 フードドライブ:ご家庭で食べきれずに眠っている食材をお持ちいただき、必要としている団体に寄付した。 衣料品回収:着用しなくなった衣類をリユースまたはリサイクルしている。			○		
社会医療法人北斗会さわか病院	◆機密文書リサイクルに参加 4月・10月にとよなか市民環境会議アジェンダ21の主催する機密文書リサイクルに参加した。			○		
日本郵便株式会社 豊中南郵便局	◆紙ごみのリサイクル 紙ごみは可能な限り、リサイクル処理を委託し、業者処分を行った。			○		

**環境目標④ みどり率27%で心豊かな豊中らしいまちをめざす**

団体名	活動概略	関連環境目標				
		1	2	3	4	5
大阪府宅地建物取引業協会北摂支部	◆不法野外撤去活動の実施 2025.3.25(火)に豊中市不法屋外撤去活動を行った。				○	
株式会社阪急阪神百貨店 千里阪急	◆クリーンキャンペーン 毎月1回千里中央地区のごみ拾いを実施した。 豊中市主催の豊中市主催の美化推進重点地区駅頭キャンペーン、およびわがまちクリーン大作戦に参加。				○	
豊中市農業経営者協議会	◆ふれあい緑地フェスティバル2024へ出展 5月3日ふれあい緑地フェスティバル2024で豊中市産野菜等の販売を行った。				○	
豊中市農業経営者協議会	◆第45回豊中市農業祭へ参加 11月23日第45回豊中市農業祭で豊中市産野菜等の販売を行った。				○	
鳥熊山の雑木林を守る会	◆森の手入れ 毎月第2日曜日の9:30~12:00に竹間伐、草刈り、クズ刈り、希少種養生等の作業を実施した。				○	
鳥熊山の雑木林を守る会	◆清掃ハイキング・モニター1000調査(自然保護協会) 毎月第3日曜日13:30~16:00林内、周辺の清掃をしながら四季の自然を楽しむ。日本自然保護協会実施の全国での自然調査とタイアップして実施した。				○	
鳥熊山の雑木林を守る会	◆緑丘配水場内のトンボ池調査 毎月第4水曜日(冬季12月~2月は除く)排水場内の調整池(トンボ池)で自然調査を実施した。				○	
鳥熊山の雑木林を守る会	◆西丘小学校3年生の自然観察会講師 11月15日午前中、3年生3クラスを熊取山へ案内し、林内の動植物を観察。自然物を使った遊びなどを通して、山に親しんでもらう。				○	

団体名	活動概略	関連環境目標				
		1	2	3	4	5
日本郵便株式会社 豊中南郵便局	◆局周辺道路の清掃 局周辺道路のごみ拾いをを行った。				○	

### 環境目標⑤ 環境基準の達成状況 100%で快適な都市環境をめざす

団体名	活動概略	関連環境目標				
		1	2	3	4	5
株式会社日水コン大阪支所	◆「身近な水環境の全国一斉調査」参加 2024/6/2 全国上下水道コンサルタント協会関西支部の一員として、全国水環境マップ実行委員会主催の「第21回身近な水環境の全国一斉調査」に参加し、参加者の自宅近辺その他の河川の水質調査(COD パックテスト)を実施し、調査結果を主催者に報告した。					○
株式会社日水コン大阪支所	◆「夏休み水の教室」主催側で参加 2024/8/23 全国上下水道コンサルタント協会関西支部主催の「夏休み水の教室」を大阪市下水道科学館にて開催、主に小学生対象に下水道の役割の説明や微生物の観察を体験してもらい、水環境保全への理解を促進した。					○

## 4. 「とよなかの環境～2024 年度速報版～」に寄せられた環境に関する意見

環境に関して記述された意見は 414 件ありました。環境目標ごとに分類して掲載しています。

※掲載している内容は原文を尊重しておりますが、可読性の観点から、必要最小限の編集を行っております。

環境目標	内容	件数
目標 1 (48 件)	• 環境情報の提供	10 件
	• 環境に関する教育・学習と意識啓発の推進	5 件
	• 協働とパートナーシップに基づく施策の推進	33 件
目標 2 (57 件)	• 省資源・省エネルギーを通じた脱炭素社会の実現	39 件
	• 再生可能エネルギー等の活用促進	4 件
	• 環境に配慮した運輸部門における施策の推進	14 件
目標 3 (157 件)	• 廃棄物の減量に向けた発生抑制・再使用と質の高いリサイクルの推進	151 件
	• 廃棄物の適正処置の推進	6 件
目標 4 (123 件)	• 受け継がれてきたみどりの保全や育成	52 件
	• 都市のみどりや地域の身近なみどりの創出	38 件
	• みどりを活かした安全で快適なくらしの実現	18 件
	• 生物多様性の総合的な保全と活用	6 件
	• 都市景観・歴史環境、快適環境の保全・創出	9 件
目標 5 (18 件)	• 環境汚染防止対策の充実	6 件
	• 都市・生活型公害対策の推進	11 件
	• 健全な水環境・水循環の創出	1 件
報告書全体に関すること		11 件

## 環境目標① よりよい環境をめざして多様な主体のパートナーシップで取り組む

①環境情報の提供	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パートナーシップについて身近に感じないので、もっと市民に可視化して取り組む必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知らない情報が多い。マチカネアプリで知ったこともあるので、アプリも便利だなと思う。色々教えてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ くらしかんや環境センターだけでなく北部にもそのような拠点を置いてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実際に身近な店舗や回収イベントを見ているので、資料の理解がよりしやすかった。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動の具体例の成果がよくわからなかった。例えば、啓発目的なら、現状がどうで、どれくらい認知度を上げたいのか、その認知度と処理量の相関関係があって、はじめて活動成果が見えるように思う。焼却処理量自体は目標をクリアしているのはいいと思うが、市の取組みの成果として効果があったのかどうかはあまりよくわからない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 具体的にわかりやすくしてほしい。</li> <li>・ 進捗情報をもっと詳しく知りたい。</li> <li>・ 住民への協力を積極的にアピールしたり、取組みサークル、例えば環境リーダーの学習会を設ける等、広く住民を巻き込む取組みが必要である。特に環境交流センターを活用して、活発な活動を行う必要がある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校から環境問題への意識付けをより積極的に進めてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 進捗状況が、イラストを使用していて分かりやすいものだった。</li> </ul>

②環境に関する教育・学習と意識啓発の推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の連携が、生活の中で感じられにくいように思う。地域活動など参加している方はそうでもないのだと思うが、仕事で忙しい人や子育てを卒業したシニアにも地域連携の感覚を提供できる工夫があるといいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊中市には、世代や分野を超えて意見交換できる場や、市民が気軽に関われる環境活動の機会をさらに広げてほしい。みんなで力を合わせることで、より住みよい豊中になることを期待している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市の担当者や専門家による（オンライン）講演会なども、仕事を持っている人やシニア対象なら有効だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校では教育が重要である。校外学習はもちろん体力のある中高生にはより実践的なプログラムを企画して定期的に体験してもらおう。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊中市には、市民が楽しく参加できる環境イベントや、子どもたちが学べる体験型の環境教育をもっと広げてほしいと思う。</li> </ul>	

③協働とパートナーシップに基づく施策の推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども服リサイクルに微力ながら協力した。身近な日常生活同線上に回収場所があり取り組みやすかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取り組む中で、コミュニティが形成されたというのは、環境への活動だけでなく今後の様々な活動にも繋がると思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども服リユースの取組みが良い成果をあげていることが分かった。衣服のみならず、ベビーカーや用品などのリユース機会を作る&amp;増やしてはどうか。また、同じ仕組みを活用した、別のリユースシステムを作るなどの展開にも期待したい。(例:陶器類、中学校の制服など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども服リユースについてこれからも継続していただけたら幸いである。環境に貢献するのはもちろんのこと、物価高騰で子どもの服まで手が回らないのが現状なので、子ども服リユースのおかげでとても助かっている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども服のリユースは自分も寄付したことがある。それがこうやって取り上げてもらえるとうれしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども服がどのようにしてリユースされているのかを具体的に理解することができてよかった。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども服の再利用は身近な取組みとして取り組みやすいので良いと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 街をよりよくしようとして素晴らしい取組みである。</li> </ul>

③協働とパートナーシップに基づく施策の推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>おゆずりぐるりは、よく利用している。すごく良い取り組みだと思う。その他、ベビー用品やおもちゃなども、循環させられると嬉しい。クリーンランドで実施されていたベビー用品回収は参加したが、もっと回収拠点多く、時期も長ければありがたい。大人の服についても、循環できる仕組みがあったら良いと思う。廃油の回収も利用した。廃油以外にも、保冷剤やハブラシなど、個別回収することでリユースやリサイクルにつながるものへと、範囲を広げてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども服のリユースについて、おゆずりぐるりの取り組みは以前から気になっていて、利用してみたいと思っている。近くの図書館などであっても期間限定のため、タイミングが合わずまだ行ったことはない。いつでも気軽に持ち込める常設の場所なら利用しやすいので、近くにあればいいと思う。持ち込んだついでに仕分けや陳列なども、分かりやすい説明があると手伝いやすいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>おゆずりぐるりはよく利用しており、サイズアウトした服も持っていけるので罪悪感もなく、子どもの服ももらえるので助かっている。大人の服のリサイクルがなくなったので、復活してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども服リユースにいつも、持ち込み持ち帰りともに参加している。子どもの服はサイズアウトや汚れ破れなどですぐに着れなくなるので、物価高で家計が苦しいなか本当にいつも助けられている。環境のためにもなるのでこれからも続けてほしい施策である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>衣類の再利用は不要となった衣類を持つ人と必要とする人を数多く繋げないと古衣類の循環はまわらないと思う。多くすることにより再利用の可能性が高まると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども服のリユースはかなり助かっている。今はもらうことが多いが、これから譲る側になっていくと思う。こども園で定期的に子ども服を回収されているので、どんどん循環させていきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども服のリサイクルは良い取り組みだと思う一方、高価なブランド服しかショップでは取り扱いがなく、(利益が出ないため) 売るにも買うにもハードルが高い気がする。安価な新品を買い傷んだら廃棄するということになる。無料で回収配布はボランティアが必要で、給料が発生しないので質が悪くなる傾向がある。もっと何か意識を変えることはできないだろうかと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境行政の推進は、市民、事業者、行政が各々の役割を担うと共に、各々が連携しながら継続していくことが重要だと思う。その中で行政の役割は環境推進する為の、仕組み仕掛け、きっかけ作りだと思う。環境行政は、明らかな成果が見えにくい分野だと思うが、政策を粘り強く継続していく事が重要かと思うので、職員の皆さんには引き続き頑張ってもらいたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども服の回収拠点が増えたと感じた。私は対象の子どもはおらず、古着がないので自分が子ども向けのサイズで作成したスモックを出したことがある。それがどうなったのか、知る術があれば嬉しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども服のリユースを考えた方は、自分がリユースの服しか着れない立場になったことがあるのか、疑問を感じた。子どもの気持ちを考えると辛いと思う。ごみを逆に有料で買い取るなどして、困っている人が新しい服が買え、経済活性化にも貢献して欲しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>行政だけでなく、市民、企業、学校、地域団体などが協力して環境づくりに取り組むという方針に、とても共感した。多様な立場の人々が意見を出し合い、連携することで、より実効性のある取り組みが生まれると思う。私自身も、地域の清掃活動やリサイクル運動など、身近なところから参加し、協力していきたいと感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分も参加した「おゆずりぐるり」が目標1の取り組みの1つだったことを初めて知り、嬉しかった。</li> <li>子ども服のリユースはコラボで見かけて気になっていた。通り過ぎた際に見ている人がおらず、見る勇気がなかったが今度見てみようと思った。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども服のリサイクルは、良い取り組みだと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な主体が環境政策に取り組むことは非常に良いことだと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども服だけでなく、一時的に使うベビーベッドやベビーカーなども循環できたら良いと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リユースを子ども服以外にも広げてほしい。</li> <li>いい取り組みだと感じた。</li> </ul>

③協働とパートナーシップに基づく施策の推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>諸活動の成果や課題を共有し、参加者のアイデア交換する機会を毎年スパイラル的に発展させていくことが大切だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も子ども服リユースを続けて利用したいと思う。 服以外もあってほしいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども服のリユースはとても参加しやすい取組みでいいと思う。 自分もサイズアウトした服を出しましたし、貰った事がある。 すごく気に入っている取組みである。 管理が大変かもしれないが、未使用のおモチャや三輪車などもリユース出来たら嬉しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども服のリユース活動が色々な形で行われていること、それが地域の子育て世代の繋がりにも役立ちそうなことを知り、更に広がればいいなと思った。</li> <li>積極的にどんどん、いろいろと進めていって欲しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>使用済み子ども服を活用した資源循環の取組みは、子育て世帯にとっても、環境にとってもよい取組みだと思う。 短期間しか着ることのできない服を繋いでいくことが、親とまちとのつながりにもなるかと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>打ち手先行になっている印象。 市民が本当に何を求めているのかを踏まえて、今直近の子ども服に取り組んでいるのか。 振り返りも周知度・満足度等、アンケート指標で一定定量定性収集できるかが気になる。</li> </ul>

環境目標② 1人あたり温室効果ガス排出量 (t-CO<sub>2</sub>) を令和9年度(2027年度)までに平成2年度(1990年度)比38.3%削減し、脱炭素社会をめざす

①省資源・省エネルギーを通じた脱炭素社会の実現	
<ul style="list-style-type: none"> <li>地球温暖化が予想以上のスピードで進んでいる現状を危惧している。進捗状況を見ると順調に減少しているので良かったと思うが、今後AI社会になるとさらに電力消費が増加するので、イタチごっこだと感じている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中市の目標:2027年度 1990年度比38.3%削減と政府の目標:2030年度 2013年度比46%削減の整合性を図り、分かりやすい目標を設定する必要がある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>温室効果ガスが環境にどの程度影響があるのか、全く理解できない。排ガスなどはあきらかに人体や環境に影響しているが、温室効果ガスと温暖化の結びつきは疑問である。その考えに基づいてゼロカーボンをめざすのは、自治体の仕事ではないと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中市でこんなに取組みをしていること、恥ずかしながら知らなかった。 しかも目標を達成しているのは素晴らしいと思う。私も市民の1人として、小さなことでも面倒くさがらずに取り組んでいきたいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>エアコンの設定温度をあまり触らない様にしたり、長時間使用しない家具はコンセントを抜く様、心がけている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人宅でもできる排出量の減少の取組みについては、なかなかどのくらいの排出量を削減できているのか実感することが難しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中市が脱炭素社会をめざして、再生可能エネルギーや省エネの取組みを進めていることを知り、身近なところから行動する大切さを感じた。地球温暖化の問題は大きいですが、市民一人ひとりの意識と努力で変えていけると思う。私自身も、電気の無駄を減らし、マイバッグの使用や公共交通の利用を心がけたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>取り組みたいとは思っているが、何をしたらよいかわからない。 どのような行動をすれば、少しでも貢献できるのか教えて欲しい。</li> <li>削減と経済的負担のバランスが大事である。 1歩ずつゆるやかにでも進捗をすすめることが大事と思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>民間のクールステーションは良い考えだが、市役所などの強すぎる空調も考え直すべきだと思う。役所の方は真夏もカーディガンを羽織っており、学校では使っていない教室にもエアコンが効いている。公こそ環境に意識を向けるべきだと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中市は環境保護保全に取り組んでいることに理解をして大変良いことだと思っている。 私達一人一人も出来ることをやっていく必要がある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>自分でも常に気にして取り組みたいと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>できることは率先して積極的に取り組んでほしい。</li> </ul>

①省資源・省エネルギーを通じた脱炭素社会の実現	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分でできることを取り組みたいと考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分達の環境を未来の子ども達の為に、守るのは、私達の責任だと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今までされている事は、素晴らしいと思う。市民一人一人が、意識持って取り組めるような対策も必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温室効果ガスの削減は難しい問題であるが、身近な所から少し達成していき、気長に取り組むことが大切であると感じた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地球沸騰化が進み、今こそひとり一人が行動できる場所から取り組むべきと強く感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ わずかずつでも課題や目標についての意識を向上させることができるよう、身近な人たちとの情報共有を心掛けたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昔から、大きな変化は、それなりの必然性によって、生じてきたと思う。命に関わるものや、経済性、便利、など。二酸化炭素はその前例（過去の環境対策の成功例）に合わないの難しいのだと思う。とすれば、二酸化炭素を削減することで、あるいはその過程で、こんないいことがある！との前例を作るしかない。そこで、適当な場所を決めて、そこで生活そのものが変わる姿を、市民にデモンストレーションするなどして見せてはどうか。関西の広域特別区などの制度も使えるのではないかと。私は、二酸化炭素排出削減した世界は、今よりもいい社会になると信じている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 脱炭素の項目については、内容が薄く感じる。温暖化の現状は、ティッピングポイントに達してしまった恐れがある、という報道が出るころまで来ている。具体案は挙げられず申し訳ないが、もっと根本的に意識・行動改革をするような事業の必要性を感じる。また、脱炭素だけでなく、リジェネラティブ農業の普及により、大気中の二酸化炭素を土の中に還す方法も有効である。リジェネラティブ農業の普及にも取り組んでほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ このまま推進して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人でどうやって減らせるのかわからない。方法があれば教えて欲しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 進捗状況が順調に進んでいると聞いてよかったと思う。これからも省エネなど努力していきたいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工場や店舗の排出量がかなり影響があると思うので引き続き法人に働きかける。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温室効果ガスや脱炭素は目に見えないので削減による直接的な効果は分かりにくいいため、市民に馴染みのないものを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一人ひとりのところがまえが大切である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ひとり一人の行動の積み重ねが大事だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利便性と脱炭酸化は二律背反でかなり難しい課題だが、出来るだけ環境に配慮した形で実現してほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電気やエアコンをできるだけ節約してエネルギー消費量を減らす努力をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 詳しく理解出来ていないため、まずどういった事なのか理解する所から取り組みたいと思う。私の様な方は多いと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みどりを増やすことでCO<sub>2</sub>をへらす。街路樹を増やして欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 難しいそうだができることをできる範囲で協力したいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一人ひとりが小さな事でもいいので、みんなで取り組んでいけば、大きな取組みになると思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境にとって大切なことだと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小企業だけでなく、各家庭でもできることもあるならば知りたいので、一般市民向けのセミナーもしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 例え小さくとも出来る事が有れば積極的に動く。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一人ひとりが小さな事から省エネを実行する。今年は照明の小まめなスイッチオフを心がけている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一人ひとりが自覚を持って少しずつ、できることをする。すぐには、結果がでないと思うが、目の前にできることをしていきたい。</li> </ul>

②再生可能エネルギー等の活用促進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>集合住宅の屋上や壁、戸建て住宅の屋根への新しい太陽電池の設置など活用の余地は大きく残されており、まずは公共施設:学校や公民館などから始めて順次民間住宅に広げていくことは考えられないのか。 豊中市には緑が多く公園や街路樹など都市鉱山ならぬ都市森林があると思われ、バイオマス発電や熱供給などに活用する一方、非常時には独立したエネルギー源として利用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ペロブスカイト太陽電池」などの新技術を活用した設備の導入を検討されているようだが、この太陽電池は劣化が早く、現状では寿命が5年ほどとされており、将来的に大量の産業廃棄物の排出が懸念されるように思う。</li> <li>太陽光発電など、各自が出来る事をしていく事。</li> <li>もっと太陽光発電パネル等が安くなってくれればと思った。</li> </ul>

③環境に配慮した運輸部門における施策の推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>なるべくエネルギー(電気・ガス・水道)を無駄遣いしないようにすることや、移動に自転車や電車・バスなど公共交通機関を使うように心がける程度の取組みしかできないが、これからも微力ながら協力したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩道と自転車道をしっかり分けて、歩道を安全に歩けるようにしてほしい。駅前前の歩道に停めてる自転車、なくして安全な歩道の確保してほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>進捗状況はそこまで進んでいる感じはしていないが、公共交通機関を使うなどは積極的にしていきたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガソリン車から電動自動車への移行を促すために補助金の増額や期間延長を期待します</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>電気自動車を利用することが本当に環境負荷を与えないか疑問がある。 1. 電気自動車とガソリン車では製造過程では電気自動車の方がエネルギーを使う。 2. 電気は石油等を使って発電するため電気自動車の CO2 排出量も本当に少なくなるのか。 3. 電気自動車が廃車となる際の電池に含まれる有害物は環境に影響がないように処理ができるのか。 4. 電気自動車とガソリン車を比べた時に利用コスト面で電気自動車はガソリン車より車体が高価でありコストがペイできているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気自動車やチャージスポットの導入の取組が良いと思い、今後も拡大してほしいと思いました。個人としてもガソリン車の利用に関してなど取り組めることもあるかなと感じました。</li> <li>電気自動車普及は環境に良いと思いますが、販売元がテスラならまだしも BYD やシャオミ等の中国メーカーが多いので、買う気になれません。</li> <li>EV 車の普及率を上げるため、公用車の多くを導入し、市民に宣伝してほしい。</li> <li>公共交通機関を使う。 歩けるところは歩く。</li> <li>自転車が安心して走るゾーンを増やす。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>車から出る排ガスは着実に減っているようでいいことだと思う。車の EV 化が脱炭素に貢献しているという印象だが、本当なのか。その電気を作るためのエネルギーもきちんと換算されていないとただのごまかしに感じられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分で取り組みたいことは、自転車や電車を利用する。自動車でしか行けない場所のみ、自動車を利用するよう心掛けることである。豊中市に必要な取組みは、電気自動車の充電スポットを増やすことだと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>自家用車を控え、公共交通機関を使用する事とガソリンに代わる電気自動車を増やしていく事。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気自動車を増やすのはいいと思う。ただ、充電できる場所が限られている。</li> </ul>

環境目標③ 発生抑制・再使用と質の高いリサイクル（再生利用）の推進により、ごみの焼却処理量を令和9年度（2027年度）まで平成28年度（2016年度）比8%削減し、循環型社会の構築をめざす

①廃棄物の減量に向けた発生抑制・再使用と質の高いリサイクルの推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普段から分別には気をつけている。この調子で継続できたらと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無駄なものを買わない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊中市がごみの減量やリサイクルを進め、循環型社会をめざしていることに共感した。限りある資源を大切に使い、捨てずに再利用する考え方はとても大切だと思う。私自身も、使い捨てを減らし、分別を丁寧に行うよう心がけたい。また、まだ使える物をリユースする取り組みや、フリーマーケットのような場がもっと増えると、市民も楽しく参加できると思う。豊中市には、子どもから大人まで学べる「ごみ減量の意識づくり」の活動をさらに広げてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみの分別については、年々定着が進んでいてしており望ましいと感じた。食品ロスは今までの物価高の中たいへん勿体なく、コンビニなどでは賞味期限が近いものは安くなるようになったので、自分としてはその商品を買うように心がけている。それでもまだまだ捨てられる食材が多いように思うので、改善が目標に近づくように啓発や製造調整が必要と感じる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プラスチック包装のマークがついてるのを時々燃えるごみに混ぜて捨ててしまうことがあるので、分別をなるべくきっちりするようにしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予想以上に焼却ごみの量が減少していて驚いた。ただ、これは人口減少などの影響も多少はあるのではないかと思った。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年々焼却処理量が減っているのが素晴らしいと思う。リサイクル率も微増で市民として好感が持てる。一方で、掲載されているように、可燃ごみの中に、再利用可能なプラスチック包装や紙などがけっこう入っているようなので、これらをリサイクルに少しでも回すことができたらと感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SAFの作成の為に、家庭の廃油の収集方法が、具体的にどうしたら良いか分からない。</li> <li>・ これからも資源ごみを減らす努力を続けていきたいと思う。</li> <li>・ リサイクルやリユースなど、自分で出来る事は今後も取り組み続けようと思っている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 紙類など資源ごみを可燃ごみに捨ててしまうことがあるので、なるべく資源ごみに出すように気をつけていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみを減らすために、食べ残しがないように買い物の量を考える。使えそうな物は、ごみに出さずにリサイクルに出す。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用済みの油をリサイクルする取り組みがあるが、油を回収する場所をもっと増やしたら、リサイクルがもっと進んでいくように思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今までは買い溜めばかりしていた。使わないもの、食料品も無駄にしてしまったので今後は必要なものだけを購入する様にしようと考えている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各自、自分たちで出来る範囲で、ごみの減量に気を付けて行くよう努力する。アルミ缶 プラトレーは、回収しているところに持って行く 等。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ おゆずりぐるりのチラシを見てすごくいいと思った。勿体無い、ごみにするのも心苦しい、と思っていたので、循環できると思うと嬉しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地球環境問題にも関わることなのでできることをやっていき、他人の意識も向上して欲しいと感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 要因分析に書いてあるように、物価高騰で買いたい物を我慢せざるを得ず、それが自然とごみの削減になっている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみの焼却量減量は資源削減・焼却は大気汚染減量に繋がる大切な事柄である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マイバッグマイボトルなど自分ができる事をやっていこうと感じた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内スーパーでプラスチックトレイ回収箇所を増やす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出来るだけごみを出さない。分別をきちんとする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊中エコショップを利用して、マチカネポイントがもらえる取り組みがたまに行われているが、もっと増やしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食品のロスはなんとかしたいと思う。わたしは賞味期限を過ぎても気にしないが、そうではない人もいるからか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 面倒くさがらずにこまめにしようと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育が一番である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リサイクル活動に力をもっと積極的に取り組みたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不要な物を買わず、少しでも家庭ごみの排出を減らそうと思った。</li> </ul>

①廃棄物の減量に向けた発生抑制・再利用と質の高いリサイクルの推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 焼却処理量は順調に減少し、2027 年度目標を既に(3 年前)に達成している。各施策の結果と評価できるが、12 年間で 8%の削減目標はやや甘かったかもしれない。昨今の食品ロスの多さは何とかなしたいと思う所があり、必達目標の達成に止まらず、高位目標をめざしてほしい。賞味期限と消費期限の違いを更に周知することや余った食品の移動先:こども食堂や各施設などを広く開拓するとともに食品故にすばやく対応できる体制を構築してほしい。家庭系ごみの主たる調理くずや食品ロスの削減に生ごみ処理機を積極的に導入できないか。年間 100~200 kg/機の生ごみが処理できる。戸建用が主だが、集合住宅用に今後は拡大したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人的に 5 月、9 月の猪名川土手の草刈り後に、一部区間をごみ拾いをしている。タバコ、ペットボトル、缶、瓶、コンビニやファストフードのホットスナックの包み、乾電池、不法投棄などが目立つ。注意しても大人には通じないこと、特に昨今は急速に市内に外国人の方が増えていることもあり、声かけは身の危険もあるため困難である。子どものころからの思想の定着がとても重要かと思しますので、エコショップやイベントでの啓蒙、小学校の社会学習などでグリーンセンターを訪れる際に『捨てればごみ・分ければ資源・ポイ捨ては絶対ダメ!』という理念をしっかりと伝えてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 焼却量が順調に減っている様子なのはよかった。分別等は面倒なところもあり、プラスチックのリサイクルも本当に意味があるのかわからない部分もあるが、環境対策として有効なものは家庭でも努力したいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食生活に関しては、野菜の皮も食べやすくして、食べ残しもゼロにして、家庭では無駄にならないようかなり努力しているが、学校の給食の様子を子どもに聞くと、食への感謝の意識が低いのか、残飯がよくあるようなので、次世代への食への学びを深める機会を多くしてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物価高騰で家庭の購入が減っただけでは無く、ごみの分別が徹底されてきたからではないか。また、エコの考えが浸透してきているからとも思う。子どものころは、お下がりや使い回しなど、当たり前だったが、高度成長のもとに使い捨てが、当然となり「もったいない」は死語になった様に感じていた。また、以前のように「もったいない」が、当たり前になれば良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家中を片付けてでたごみを見てスッキリした気分になる。安く買えるものは深く考えずに買って捨てるを繰り返していることに気付いた。安い商品には助けられているが、本当に必要なものかを考えて購入しようと思っている。また廃油ステーションのようなところで、家庭やお店・給食で使った油を回収して燃料にすれば良いのではと思う。ごみも減り油も有効活用できる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サステナブル、持続可能な循環型社会の構築を意識し取り組むことの重要性を再認識した。ごみの焼却処理量を日々意識し生活する必要があると改めて実感した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家では生ごみ処理機を購入し、コンポストをしている。これによりごみの量が減り、また野菜を育てる肥料になっているのももっと広まれば良いなと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊中市から出るごみもかなり減量しておりよかったと思う。我が家も残飯などを出来るだけ出さないように努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみを減らすことは、市民みんなが取り組む課題だと思う。リサイクルのことも、不用品を、市政がもっと取り組んで、業者にだけで任せないでほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 問題無く使えるが、処分に費用のかかる家電製品や大型家具を譲りあえるシステムの提供。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リサイクル BOX の活用。ビン回収容器の、戸建て複数軒に 1 つではなく、1 軒に 1 つの貸し出し。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ とにかく紙ごみは資源ごみに出す。住所などはシュレッターにかけて、資源ごみに出し、紙ごみをへらす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一人ひとりの力は小さいけれど、マイバッグ持参やごみの分別など、自分にできることを続けていこうと思った。</li> </ul>

①廃棄物の減量に向けた発生抑制・再利用と質の高いリサイクルの推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職場は市内だが、生活圏は市外であるため、当事者としての実感は湧かないが、ごみの焼却量が減少しているのは凄いことである。ごみの分別やリサイクルに関して、徹底されている成果と思う。マチカネポイントアプリの利用時に、エコショップの存在を知ったが、事業者も巻き込んで、豊中市の環境向上に取り組んでおられる様子が分かった。また、市民や市に滞在する人に向けた抽選会などで、エコショップの周知や利用促進に取り組まれていて、ゲーム感覚でエコアクションに参加できるのも良いと思った。エコショップの利用や食品ロスの減らすなどの、更なるごみ減量に協力できればと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭や企業や商店(事業所)において、ごみの分別やリサイクルの取り組みに、まだまだバラつきが大きいのをとても感じる。子どもたちも環境問題を学校などで学んでいるはずなのに、普段の生活にあまり活かせていないように感じる。親の私が実践したり、伝えてもあまり響かない。職場でも、ごみの分別はされておらず、回収業者が一括で回収しているような状況に違和感をおぼえる。</li> <li>・ 無駄な包装が多いものを買わないようにする。</li> <li>・ まだ使える家具や家電などの回収、再利用の取り組みをしてほしい。明らかに新しい家具や家電が粗大ごみとして捨てられているのを見ると残念な気持ちになります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リユース、リサイクルが大事と聞いて、実感した。余計な物を増やさない。洋服や靴などでいらぬ物は誰かに譲る。いらぬ本は、図書館に寄贈するなど。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SDGSの影響もあり、自分の中ではトレイやペットボトルを回収スポットに持って行ったりしてごみの意識は高いと思っているが、生ごみのコンポストにまだ手が出ないので今後考えていきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 処理量を減らすには、今の消費社会の構造を変える必要があると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リサイクルを増やし、ごみを燃やす燃料を減らす様に努力したいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みんなが 必要なものだけ買う、そして買ったものを食べ切り使い切り、ごみを出さない工夫を心がけたら良いと思う。可燃生ごみ収集日にたくさん食べれそうなものが出ている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年目標達成されたことはすごいと思った。世界で取り組むべき問題だと思う。自分に来ることは食品ロスを減らしごみの分別を守り、光熱費の節約やなるべく自転車や歩いて移動する等心がけている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生ごみの捨て方、循環できるものを、アナウンスする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人が自覚してごみの排出量を減らす事にもっと努力すべきだと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リサイクルできるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的なルールを守る。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政に丸投げすることなく、自らも取り組んでいかねばとあらためて考えさせられた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これからも今まで以上にごみ分別を意識し、削減化に協力していきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リサイクルショップで受けられない衣類は衣類回収に回している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ しっかりと分別して再利用できるように協力したい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活を質素にして、ごみを削減する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一人ひとりが考え取り組まなければならない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日頃小さいごみであっても分別している身としては、ごみ焼却処理量減少はやった甲斐があったと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私はごみの分別をきちんとしている方である。でもいろんな方と話すとなんか全然してない方もいてガッカリする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみをリユース、リデュース、リサイクルしていくことは進んでいるように感じている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 焼却量の減少が実現していることに驚いた。活動したことが実るのだと思った。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ なんでもリサイクルできるものはリサイクルするようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一定規模のマンションへのリサイクルボックスの設置の推進。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみ焼却量が毎年減少していることを見て、自身もより一層リサイクルなどごみ減少活動を頑張ろうと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭からでるごみを少しでも減らしたい。使えるものはできるだけ、最後まで使いたいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみの分別に取り組みたい。ネット通販が増え、段ボールが増えていて、資源として再利用に心がけたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感じたこと：目新しいものはない。必要な取組み：フードドライブのような日用品、文房具などのドライブ。</li> </ul>

①廃棄物の減量に向けた発生抑制・再利用と質の高いリサイクルの推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ なるべくごみを出さない、完全な分別を頑張ろうと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リサイクルは常にしており子どもにも伝えている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広い市なので、住んでいる人間に対して処理の先や処理の手が足りていない気がする。なるべく循環させたいと思うが、違う国の人達がすごい勢いで増えているので、完璧にとは言わずとも文化も価値観も違う人達を受け入れる以上そこをしっかりと理解してもらって住んでほしい。ただ国籍問わず、分かりやすくリサイクル出来るものも燃えるごみに一緒に捨てている人がいて、あまりに露骨だとげんなりする。周知だけでは適当で守らない相手には、ひどい時は罰則があっても個人的にはいいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ とよっぴーが打ち切りになると聞いた。学校給食の残渣を市内で循環させる良い取り組みだったので、残念である。今後の学校給食の残渣についても、何らかの形で循環の仕組みを作ってほしい。また、生ごみをコンポストやキエーロでごみにしないようにするのが、ごみ減量の大きなキーになると考えている。他の都市での事例を参考に、豊中市の都市コンポストの体制ができると嬉しい。</li> <li>・ 焼却量が年々減少しているのは意外である。今後も食品ロスにならないような取り組みを個人でも行っていきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども服のリユース、賛成である。大人の服も取り組むと良いかと思う。物があふれてるこの時代、捨ててしまうものが多く、ごみが増え悪循環である。バザーやリサイクルも含めていいと思う。お仕事の時間の都合で、なかなか参加しにくいのでスーパーなどで営業時間中いつでも回収箱に入れる等が良いと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみの排出量が減っているのは、経済的な影響もあるでしょうがメーカー等への過剰包装の抑制などに係る全国的な啓発が功を奏しているのだと思う。最近、昔に比べて大分簡素な包装になったなーとハッとすることが良くある。ちなみに焼却処理量を減らすことを指標とされていますが、ごみが燃やさない処理に回されて、結果的に焼却処理量が減った場合はどういう評価になるのか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊中市の粗大ごみの捨て方のホームページに、「おいくら」のリンクがあったので利用したことがある。本はブックオフ、服はセカンドストリートなど、リユースにつながる民間企業のリンクを増やしてもいいのではないかと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども服のリユースは成長が早くて服のサイズが変化していくのでリユースを利用する事で廃棄の無駄を減らせて経済的にも負担が減るので活動が増えると良いなと思う。生活の中でリサイクルに協力できることを増やしていきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 永遠の課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再活用を心がけたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食品ロスは家計ロスにも繋がるので、より一層「もったいない精神」で食品ロスの削減に努めていきたい。そして、資源化できる紙類をごみにしていないかもう一度見直そうと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物価高騰で買い控えていて、ごみが減っている。普通に戻ればごみは増える。町にごみ箱が消えてから、コンビニごみがミゾに捨てられる毎日。表向きの数字より市民の一人ひとりのモラルが何に対しても必要である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ペットボトルを〇〇gでマチカネポイント〇〇ポイントみたいな形でもっと分別を促進することで、ごみの量も減らせれそうだった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭から出る可燃ごみの内容物の割合調査が興味深かった。リサイクルできる資源が多く含まれている事に驚いた。改めて自分のごみの捨て方について考えることができた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭ごみの種類別の内訳は全然知らなかったなので、具体的な数値として知ることができて良かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長く使うこともごみの焼却処理量を減らすことに大きく関係するので作る側の企業も頑張っって欲しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生ごみ等できるだけ排出しないよう取り組みたいと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物が溢れている昨今、必要な物が不要ないかを考えて購入選択するようにしている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみ減量を今まで以上に努力していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エコバッグ持参する。</li> </ul>

①廃棄物の減量に向けた発生抑制・再利用と質の高いリサイクルの推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エコショップを知らせる活動はあまり意味がない気がする。エコショップであろうがなかろうが、家から近いスーパーで買い物をする人がほとんどだと思う。ごみ収集車に子どもの絵を塗装するのも、大人が環境を考えるきっかけにはあまりならなさそう。皆そんなにごみ収集車をしっかり見ないと思う。可燃ごみの中身の内、食品ロスと紙ごみに関しては自分の意識がけで減らしていけそうなので、減量に取り組んでみようと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エコショップのイベントをもっと魅力的なものにしてほしい。今行われてるものは、物理的にイベントに行ってもレシートを見せないといけないが、以前やっていたように、オンラインでレシートを撮影した写真を送るシステムにしてほしい。そもそもエコショップの認知度が低すぎるので、なんとかしてほしい。また、給水機が設置されているが、すべての図書館、駅にも設置してほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみを減らすのは難しい。自分でも考えて行きたいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食べ物を無駄にしないように、食品ロス対策に引き続き、取り組んでいきたいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ なるべく分別をしていくのが第一だと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分でも意識してごみ削減に取り組んで行きたいと感じている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境のためにごみ減少をめざすと言う事だろうが、分別された資源ごみの利用方法など、もっと市民に知らせるべきではないか。減少よりも、ごみ処理の効率化を指向すべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭内のごみを公共施設等のごみ箱に放置しているのが目に余る。極力公共施設等のごみ箱を撤収し家庭内のごみを持ち込ませないようにする必要があると思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テイクアウト商品購入時の使い捨てプラ容器がなんとかならないものかといつも思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エコショップによって回収対象が違うのでやりにくい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 循環型社会は、ごみという概念がなくなる社会ですね。ごみに価値をつければ、誰もそれを「ごみ」と呼ばなくなる。自然界では、ごみは存在しない。アリとか、バクテリアとかが、見事に循環させている。二酸化炭素も、大気拡散と光合成で、見事に循環している。ごみという概念のない社会、考えてみてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 我が家では、可燃ごみにプラスチックごみが含まれる理由として多いのが、調理カスを臭いがしない様に食品を包んでいたプラスチック袋に包み（特に夏場は何重にも包んで）可燃ごみとして出している。調理カスの臭いが出ない簡単な方法があれば、可燃ごみとプラスチックごみをほぼ確実に分けることができるのだが。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 可燃ごみの内訳を実際に数字で見て、ごみの分別により意識的に取り組んでいきたいと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ とよなかエコショップに行ったりして、どこでどんなことをしているかに興味を持った。新しいお店にも出会えるので楽しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 我が家は生ごみはコンポストで処理しているので、回収ごみは他世帯の数分一である。1週間であれば中袋で1/3しかでない。生ごみは肥料にしてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみの焼却処理量削減にはプラスチックごみの適切な廃棄も関わると思うが、洗浄のため水を無駄遣いする問題とのバランスについて取り組む必要を感じる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみを出すのを減らす努力をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 粗大ごみの回収日を多くして欲しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみの分別を、しっかりやっでごみが少なくなるようマイボトルとかを活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食べきれる量を購入して、食品ロスをなくし、家庭ごみの量も減らす様に心掛ける。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標を達成しながら進捗しており、すばらしいと思う。微力ながら家庭内ごみや食品ロスに努力したいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分別ごみを徹底し、リサイクル出来るごみはリサイクルにまわすようにする事とビニール袋はつかわず、マイバックを利用する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冷蔵庫の中身を把握し、無駄な物を買わないようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1人がしても意味がないし、今の子ども達が興味を持たない限りだめだと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マイボトルの利用、ごみの分別、紙を分ける、ペーパーレスの推進など。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 焼却処理量について、2019年から順調に減っていて、良いと思った。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみの分別を徹底することが大切である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分別をしっかりする。</li> </ul>

①廃棄物の減量に向けた発生抑制・再使用と質の高いリサイクルの推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみを減らすための手段として、最近ではフードバンクやジモティーなど、捨ててしまうものを有効活用するためのツールがあるので、そういったものを利用することでごみの量は確実に減らせる。フードバンクへの寄付に対してマチカネポイントの付与などがあれば、各自のモチベーションにもなるのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほかの自治体で導入されているところもあると聞くと、飲食店の廃棄や形の悪い野菜、スーパーの賞味期限切れ食品などを安く買えるアプリやシステムがあれば、みんな助かり環境にも優しいと思うのでぜひ導入してほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リユースをもっと充実させてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食品ロスを出さない暮らしにしたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民一人ひとりが分別方法を守り自治会等で話し合い組織的に活動する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみの量が減ってきているのが数値として見える化されていて良かった。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊中市に住んでいてごみの処理について、不満に思ったことはないが、取り組みについて、情報を共有いただけることは、とてもありがたいと支持したいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「面倒くさい」と思う気持ちを抑えることができるような学習が必要である。ちょっとした手間をかけることでどれくらいの税金を節約できているのか知ることがモチベーションになりそうである。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食品ロスは考えなければならない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみの分別努力が全体的に広まったらいい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最近空き家の片付けを体験したが、古くてもまだ使えそうなものばかりだった。欲しい方には譲り、売れそうなものはお金に変え、市が推進しているジモティーも活用した。しかしそれには時間と労力、隠れた費用（交通費、送料など）がかかった。粗大ごみは大きく重く一人で運び出すのは若い男性でも難しいのに、ごみ集積場まで運び出さなければならず、それができないと、市に申し込みもできない。業者に依頼すると万単位で費用がかかる。ただただ焼却量が減ったとかではなく、こういう隠れた努力や費用があるということも含めて報告してほしい。これから高齢者が亡くなってごみ屋敷が増える原因となる。片付けるのは遺族である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊中市内で引越しをした先のマンションでは紙ごみの分別が段ボール、新聞紙、古本雑誌のみの場所しかなく雑紙や牛乳パックのようなごみはまとめていなかった。紙ごみの日に指定ごみ袋で出そうとしたら、燃えるごみの日に出してと言われた。ごみの回収業者によって仕方ないという話でしたら申し訳ないが、以前のマンションでは雑紙や牛乳パックたちはまとめて指定ごみ袋でだしていたので違いがわからない。スーパーでの回収に牛乳パックを持っていくのは正直手間なのでそこまではできそうにない。またペットボトルの回収日が少なく感じる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標に向かって私が思っていたより進んでいると思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リサイクルを利用する。冷蔵庫を確認の上買い物をする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市外から転入してきて、ごみ分別が細かくて驚いたが、この報告を読んで市をあげてごみ焼却処理量減少に取り組んでいるのだなとわかった。まずはごみの分別を頑張っていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標達成への費用、経費を稼ぐという視点を入れてはどうか。ごみの中には貴金属やリサイクル資源となるもの、まだ使えるものが有ると聞く。これを環境を守る資金として活用できないか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみの収集を有料にすれば、ごみはもっと減ると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生ごみを減らすなどもったいないことを実践する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分別をもう少し細かくしてはどうか。回収は難しいと思うので、スーパーや地域の会館などで拠点回収をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみを出さない工夫が必要なのかもしれない。リサイクルできる環境。生ごみは土に返すなど取り組まないと行けないと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみ問題は難しい。主人とでも意見が分かれ、つい忙しいとごみが多くでてしまう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 難しい問題だが、地道に行う事が大事である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の出来るところからやっていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ きっちり分別して取り組む。</li> </ul>

①廃棄物の減量に向けた発生抑制・再使用と質の高いリサイクルの推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>目標2についても同じだが、自然と溢れ出してくる物、必要でなくなるもの、なとうまくリサイクルできればと思いはあるものの、なかなかむずかしいものだが、フィンランドなど北欧の捨てない方針に関心があり、回収されている実態がある。なんとか日本人の意識にも根付いていければ、ごみも減るのではと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども服のリユースなど、良いと思う。GUやユニクロなど、リサイクルボックスを作っているお店も最近はこちらほらありますが、まとめてリユースに出せ、必要な方に着ていただけるのは嬉しくありがたい。また、ごみの削減について、報告書を読んであらためて、より意識して取り組みたいと思った。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの分別をきちんとして、みんなが少しでもごみを出さない工夫をしていく事が大切だと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみを減らすために食べ残しを減らしたり、野菜の皮などをできるだけ取り除かず利用したりしようと思った。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの分け方がよくわからない。粗大ごみの見方も判断に迷うから、もう少し資料が欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>細々とはあるが、出す家庭ごみの量や分別には気をつけているので、ごみ焼却量が目標値を達成しているのは嬉しく思った。</li> </ul>

②廃棄物の適正処置の推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>これからの将来を考えると避けて通れないごみ問題。ごみを出すのにまた、立派な、多少のことでは直ぐに裂けない豊中市指定のごみ袋をわざわざ購入してごみを更に増やしているようにも思える。ある市ではどんなごみ袋でも良いが、目立つ所に市の指定したシールを貼って出すということをしている所もある。その方が本来のごみの省力化に繋がるのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資源ごみが隔週で雨が降ると古紙を出せず持ち越すと1ヶ月近く置いておくことになるので毎週回収してほしい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリーンランドの利用をもっと簡単にして欲しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>また、紙ごみの収集が2週間に一度のため、紙ごみで出すべきごみを可燃ごみで出してしまう問題への取組みも必要ではないかな。収集日の増加や啓発以外の取組みを模索すべきだと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業系と家庭ごみの分別を統一させればコストダウンできないか。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの処理では、リチウムイオン電池の危険性の啓発、個人的にも注意が必要と感ずます市役所の皆さま、ごみ処理関連業者さんには、毎日感謝している。引き続きよろしくお願ひしたい。</li> </ul>

環境目標④ みどり率 27%で心豊かな豊中らしいまちをめざす

①受け継がれてきたみどりの保全や育成	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ヒートアイランド対策として街中への部分的なみどりの植栽も大賛成であり、ある程度まとまった生体環境が根付くような緑地区もあればいいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人の土地の小さな畑、田んぼ、果樹園なども、近年駐車場になってしまうところが多く街中のみどりの損失に感じる。維持できるような政策があればと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空港近くの展望スペース ma - jika を作る際、渡り鳥や生態系が定着していた緩衝緑地の林をかなり伐採して切り開いてしまったので、とても残念である。小さい区画で難しいこととは思うが、千里緑地公園や服部緑地のようにもう少し自然を多めに整備区画と一体化した空間デザインでよりみどりを増やしてもらえると嬉しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現状の公園及び緑地帯の整備に重点を置き、住民が「豊中市に住んでいて良かった」と感じられる環境を維持する事が、今後のみどり環境の充実に寄与すると思う。予算の関係からだろうが、荒れたままの緑地があるのが残念である。まず足元を固めてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身近な課題だと感じた。自分にもできることがあると思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数年で竹林が減って行くのをすごく体感して、生物や環境の変化が気になる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊中市の田畑が減っていると以前お祭りで知った。そういった知らせる活動もありがたく、みどりの保全に自分も協力していきたい。子どもにもみどりの大切さを教えていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自宅周辺はみどりも多く公園も多くいいと思う。みどりの多い街がやっぱりよい。生き物がいる方が、子どもにもよい。雑草などの手入れがもっとやりやすい環境になると、見た目も、みんなの見方も変わると思う。難しい議題である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 27%が多いのか分からないが、いい取組みだと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みどり率 27%が何処から出てきたのか知りたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ もっとみどりを増やしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ もっと高い目標値でも良い気がする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みどり豊かな町になる様願っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園が雑草だらけで使えない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農地の相続の際に、農地としてではなく宅地にしてしまう事例が多いと聞く。豊中市にみどりや農地を残したいのであれば、現状の農地を相続する際のサポートが必要である。また、地主としても宅地を農地や緑地として転用することにメリットがないので、そこにメリットがあれば良いのではないかと思う。「都市を耕す」という映画を観たが、公園や道路脇など、公共のスペースを含め、市民が自由に集う農地や菜園スペース、プランターを増やすのも面白いと思う。みどり率の上昇はなかなか難しい課題だが、もっとみどり豊かな豊中市になることを切に願っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園でもせつかく低木？植え込み？があったのに道路から中が見えるようにするためなのか、高さが半分程度に伐採されてしまったり、病気等で危険と判断され伐採された樹木は、あとは切り株が残るだけで新しく植樹されていなかったり、まだまだできることはあると感じた。豊中市は大阪府内のほかの市町村と比べても気温が高く観測されやすい(気温計の位置の影響かもしれないが)ので、外出の際に木陰の存在はありがたいのもっと増やして欲しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市としてしっかり取り組んでいると感じ、自分でも微力ながら出来ることに取り組んでいきたいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市でありながら、自然を感じられる市だと感じる。坂が少なければもっと住みやすいのが残念である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みどり率がだんだん上昇しているのがわかりやすかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みどり率がだんだんと上昇しているのがわかりやすかった。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みどり率は現状で十分だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取組みを評価する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地球温暖化や、環境破壊など言葉では、何となく知っていたが、深くは知らなかった。また、自分たちにできることもあり、気にかけてながら過ごそうと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 千里中央に住んでいると、みどりが多そうに見えるが、すぐに大きくなる木ばかり多く、地面に根を張る木が少なく感じる。木の種類の選定をお願いしたい。</li> </ul>

①受け継がれてきたみどりの保全や育成	
<ul style="list-style-type: none"> <li>みどり率27%を意識している観点が、これからも安心してみどり豊かな豊中であり続ける努力をしていく市としての安心感がある。長くこれからも住み続けられる安心感を感じた。豊中らしさもとても良い言葉だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人的には、もっと、みどりを求めている。18歳以前まで、住んでいた故郷の三重県は、みどりがもっと多かった。やはり、植物がいっぱいあると、空気がキレイな気がする。見ることも癒される。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>みどり率の採用により、みどりの割合を見える化している点はわかりやすく良いと感じた。一方でなかなかみどり率が上昇しないのは仕方がないことなのかなと感じた。みどりが少なくなり、景色がコンクリートばかりだと心が荒むので、みどりを体感できる中規模以上の公園は市の予算を使用して維持管理してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園では防犯面からか、年々木が切られて開放的な公園が多くなってきているように思う。昔からある公園では桜の木が老木になっているからか、切られているのも目立つ。新しく植樹している様子も見られないので新しい桜の木をたくさん植樹して欲しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>みどり率について、直近は評価 D だったので、引き続き頑張ってもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中市が頑張ろうとしている事は素晴らしいと思う。ついて行く。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>これからもみどりを増やしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みどりが減っているからよい取り組みである。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>みどりが綺麗な町だとおもっている。きちんと街路樹も整備され、掃除も地区や市がおこなっている。隣の市のように切っておしまいでは夏の日陰や季節感がなくなり殺風景な街並みになってしまう。人が集う公園やふれあい緑地もいいが、食料自給率を上げるような緑化を考えるのはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引っ越し先やマイホーム購入を決める時、みどりの多さは気になるポイントである。北摂地域の中でも、豊中市は山が少なく、ほどよく都会で、きちんと樹木の手入れをされている公園や個人宅が多い印象である。街並み、道路ひとつを見ても、みどりがあると、印象が違う。人手不足で樹木の管理も大変だと思う。樹木の管理をしてくださる方々に感謝している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>「豊中 desert」と大阪大学豊中キャンパスが呼ばれていたのが、みどりの林はみんなの願である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みどり豊かな公園が多く癒される。公園だけでなく、街角などにもちょっとしたみどりがさらに増えていけばいいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>みどりの質を高める方向性には大賛成である。みどり率の向上より質の指標の方が興味ある。質を市民に問う方が実情を把握できるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近くの公園を見ても樹木は枯れていっており伐採され減っているのに満足度が上がっている理由がわからない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>散歩をするときに、みどりが多いと気分がよい。ずっと続くといいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みどりを増やしてほしいのは勿論だが、その後の管理などをもっと地域住民などの意見を取り入れてステキに保ってほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>みどりをめざす際、夏期には歩道などに日陰出来るように植栽する。自転車、自動車の走行に支障がない様に御配慮願う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑化にしても、今年の猛暑で新しく植えられた木々も立ち枯れが目立つ。一本何万円もするのに税金の無駄だと思う。数字よりモラルだと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>なかなかいい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みどりをみるだけで精神安定につながる気がする。街路樹等植物を大切にしていきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>他市に比べて豊中はたくさんみどりが豊かだと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>これからもみどりの多いまちづくりを進めてほしい。</li> </ul>

①受け継がれてきたみどりの保全や育成	
<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中市が「みどり率 27%」を目標に、公園整備やみどりの保全に取り組んでいることに共感した。みどりのあるまちは景観が美しいだけでなく、心の安らぎや地域のつながりを育む大切な要素だと思う。私自身も、身近な花や植木を育てたり、ごみを捨てないなど、身の回りの環境を守ることから意識していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>配布だけではなく、持続可能なみどりの管理への取り組みも知りたい。落ち葉処理や剪定はどのように取り組んでいるのか興味がある。焼却処理ごみの増加や、ボランティア頼みの清掃といった不安要素への取り組みが知りたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>花が増えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みどりが増えると嬉しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>木陰が増えて、ベンチで休めるとかできたらいいなと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みどり率の目標値をもっと上げることはできないかと思った。</li> </ul>

②都市のみどりや地域の身近なみどりの創出	
<ul style="list-style-type: none"> <li>みどりが多い街並みがいいので、事業を進めてほしいと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園や空き地、住んでいない住居の撤去をして緑地化を進めてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>服部緑地や豊島公園などみどり豊かに思っていたが、目標値の 27%に届いていないことを初めて知った。同時に豊中市総合計画にあるみどりの減少による課題がここに繋がることを知った。個人からできるみどり率 up を視点に家庭菜園や植物を育てたりしたいと感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中市は政令指定都市でありながらも比較的にみどりが多い。27%を維持するために高層マンションや商業施設等が経っても自然と共存していけるように意図的にみどりを保護していく働きかけをしたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>田畑が、住宅や店舗に変わってみどりが激減したのは間違いではないが、マンションなどは植林が必ずされている。「花いっぱい大作戦」で子どもたちが、みどりに触れて愛でる心が、芽生える事は良いことである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マンション等に樹木を配布していることは知らなかった。ビルの屋上緑化やそれと合わせた市民の憩いスペースの設置等、より取り組みを強化してもらえれば、満足度も上がるのではないかと感じた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>やはりエリアごとで計画を考えてほしい。緑地公園やその周辺だとみどりは明らかに足りている気がする。問題は住宅密集地や工場エリアかと思うので、そちらの壁面緑化や植樹、特に放棄地の利活用（権利等で相当難しいとは思いますが）などで変えていくのはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園などに草花を増やす。多年草をベースに季節の折々に応じて植え込む。道路沿いにポプラなどの並木道を作りウォーキングなどに使えるようにする。自転車道もあればサイクリングにもいいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>豊島公園の近くに住んでおり、日々そのみどりに心が洗われる。家のベランダにもいくつか鉢植えがあり、世話することで小さな喜びが生まれている。みどりとの共生、共に生きる豊中にしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後人口が減っていく中で街の魅力がないと住民はどんどん流出していくからみどりの多い街作りはいいと思う。自分ができる事はないがせめて落ちてるごみくらいは拾おうと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>元々、豊中市はみどり・自然が多い街として認識している。住宅街のみどりも整備され、景観向上と防犯等に役立っていると思う。花いっぱい大作戦などの取り組みも、市民や事業者が楽しみながら実践できる良い取り組みと思う。散歩する時に綺麗な花で彩られた街を観るとウキウキする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>もっとも分かりにくい項番である。目標と満足度が一致していない理由の分析等もあればいいと思う。我が家は戸建てなので、緑化について知る機会があった。一方近隣でも、緑化の取みに差があり、疑問に思っている。また、空き地周りは荒れ果てており、ポイ捨て、タバコの吸い殻などなかなかないかと毎日思っている。</li> </ul>

②都市のみどりや地域の身近なみどりの創出	
<ul style="list-style-type: none"> <li>要因分析に書かれているとおり、効果的な施策の改善と持続的な取組みは必要だと思う。どんな活動を検討されるか期待している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅地、マンション、学校、工場などにみどりの苗を配布する緑化活動の取組みはとても良いと思うので今後も続けて欲しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>みどり率という指標をそもそも知らなかったうえに、27%という高いとも言えない数字が目標になっているので、何がしたいのか一般の人に伝わりにくいと感ずる。さらにGreeneryの減少は、旧来の生け垣や庭のある民家が減っていることも大きな要因の一つであると感じるが、それに対する対策はおろか、現状把握すら無い。経済原則に任せた不動産開発では、狭小な住宅をコンクリートで埋め尽くした住居が出来上がるばかりである。関西及び全国へ名だたるベッドタウンである本市としてはもっと不動産開発に対する踏み込んだ施策が期待される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街地、国道に、みどりがなくて、息苦しいし、暗い。豊中市の北側はステキである。同じ豊中市なのに、なんでかな...と不思議である。ぜひ、176辺りの木が枯れかかっていたり、雑草ボーボーのところを美しく、自然豊かにして欲しい。空港の騒音などで、ただでさえ、落ち着かない地域なので、どうか、安心して子どもや女性も住みやすい地域、庄内、稲津、に変えてほしい。環境が変われば、人も明るく穏やかになると思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>庭に草木を植えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>27%以上に上げてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中市にはみどりが少ない所もあると感じる。例えば、緑地公園など小さくてもみどりの多い環境があれば、お散歩など、気分転換にもなるし、季節の変わりゆく気配も感じられると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中市南部は特にグリーンが少ない様に感じる。グリーンを楽しみながら、交流したり散歩ができる広い場所がもっと増えて、暮らしやすく綺麗な街になってほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>みどりが増えるのは大賛成である。土地がどんどんなくなり、みどりが減っている。駅など憩いの場があるといい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>報告書からキンモクセイなどの樹木の配布をしている事を知った。良い取組みだと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>CO<sub>2</sub>削減なんかより、よっぽど効果あると考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まずは、みどりのある場所について、そのよさを体験したい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中駅の周辺、なんとかしたい。とりあえず、自動車を迂回させられないか。自由に歩けるようにすれば、みどりもお店も自然と増えてくるのではないか。時間の針がゆっくりと進む街、みどりが似合うと思うがどうだろうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園等は、みどりに溢れ、手入れができていと感じる。電車の駅前にもっとみどりや花壇があると心が和むと思う。予算があれば駅前の緑化に努めてもらえると嬉しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の家の周りも植物を植えたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家の庭で花を育てようと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>空いている花壇を、お手入れしてくれるボランティアを募集する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>千里中央再開発には今よりも多くのみどりをめざしてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>田舎すぎないみどりの多い街だと嬉しい。取組み自体にはなにも貢献は出来ていないががんばってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアの方々も活発に活動してくれていて、私にはできてなかった事なので、応援していきたいと思った。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>みどり豊かな街づくりをめざしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庭にみどりがあるので大事にする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>花を植えたり、気を植える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中市内北部、中部に比べて南部はみどりが少ない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中市に少しでもみどりの多い環境を作っていけば、心豊かに過ごしていけると思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中はみどりが豊かなイメージがあり緑化樹配布が広がってさらにみどりが増えると嬉しい。</li> </ul>

③みどりを活かした安全で快適なくらしの実現	
<ul style="list-style-type: none"> <li>みどりの質の向上をめざし、公園の整備に取り組まれているのも素晴らしい事である。みどりも賑わいも溢れる公園が増えるのを期待している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中市には、市民が気軽に参加できる植樹活動や花壇づくり、みどりを楽しむイベントをさらに充実させてほしい。自然と人が共に生きる、心豊かなまちづくりを期待している。</li> </ul>

③みどりを活かした安全で快適なくらしの実現	
<ul style="list-style-type: none"> <li>市民ボランティアだけでなく子ども中心に展開できるような試みを企画して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内でたまに見かける。増えるといいと思っている。活動の参加方法をもっと告知するのがいいかと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>新しく、千里中央には広い公園ができる予定ですが、よくあるツツジばかりの公園ではなく、植物多様性を考えて、整備してほしい。私はツツジアレルギーである。単一の植物は杉に見られるように、アレルギーの元になるように思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大賛成である。豊中市は周りの市と違って山、みどりが豊かとは言えないと思う。例えば、千里中央駅周辺の再開発は緑地を増やすチャンスである。従来駅前周辺開発とは違う環境を使ってほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>曾根から服部天神に自転車で移動することが多く、町中のコンテナに、たくさんの花が植えられているのをよく目にする。ボランティアの方が手入れをされているのも見て、豊中市や市民の取り組みについては日々感じている。最近是我が家でも、花木以外に、プランターで簡単に育てられる水菜、三つ葉、ニラなどを種から育てていて、同僚にも苗を分けている。花や野菜を育てるのは、楽しみにもなり、家計の助けにもなると思う。簡単に育てられることが分かれば、もっとたくさんの人が花や野菜を育てることができると思うので、きっかけ作りをしていただければと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みどり率の向上をめざしていると思うが、市民目線で具体的にできることがないと感じた。庭に木を植えたところで、みどり率が改善される訳でなく、豊中市や民間の事業として、植樹帯を増やしたり、開発の際に緑地の附置を指導することが求められる。自分でも取り組んできたこととしては、間接的ではあるが、米ぬかを用いて、生ごみや枯れ葉をコンポジットにより肥料にして、家庭菜園でみどりに繋げている。自分でも取り組んでいきたいこととしては、みどりのイベントの情報収集をもっとして、積極的に参加していきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>住民の高齢化、自治会役員の高齢化、自治会活動参加者減少などにより地域の公園掃除も行き届いていない現状である。美しい公園を取り戻し住民が集える公園になると嬉しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい施設や公園などを整えるだけではなく、きちんとした長期的なメンテナンスを考慮したまちづくりが必要である。メンテナンスすることを前提とした街設計が必要である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>暗かったり、道路が割れているところが多く、心豊かになるためには、みどりや花があって綺麗に整っていると嬉しい。市の街路樹は元気がなくて、歩道は雑草がボーボーなどところがある。キレイなところには犯罪は存在しないので、がんばって欲しい。豊中市の庄内が、女性や子どもが安心して暮らせる街になる未来だと嬉しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中にみどりを増やすためにはどうしたらいいのか、個人でできることはあるのか、考えた。無料で苗など配布してもらえたら育ててみようと思えるかもしれない。ただ家が市役所から遠いため、市役所での配布ではなくいろんな場所での配布してもらえたらと思った。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>今後、公園の数が増えるといいと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちと学ぶ機会があればいいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>みどり率 27%と聞いてなんとなく今でも達成できてそうに感じたが目標になっているということは未達成だと思う。今に比べてどのくらい増やすことが大変なのか、具体的な面積や量がわかるとイメージしやすいと感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みどり率を 27%にするのに何年もかかるのだなと知った。家でプランターに種を蒔いて育てることならすぐにできそうである。イベントや講習会などがあれば参加したいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の手入れが足りない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりが考え取り組まなければならない。</li> </ul>

④生物多様性の総合的な保全と活用	
<ul style="list-style-type: none"> <li>赤坂下池ため池の葦原を市内の緑地財産として公的に管理できないか。住宅街・学校の前にありながら、6から9月の夕暮れに数万羽の燕が集まる、関西有数の希少なねぐらである。市の催しの観察会にて案内されている方から伺うと、燕が安心して眠れる強度の葦を保つには毎年の刈り込み(人の手入れ)が必要とのことである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>この数年はボランティアでの刈り込みが出来ず、古い葦は倒れ、ツタの水草が増えたため数万羽ずつ減ってきている。有識者の方を入れ予算を組み、なんとか保全できないものか。自然・生態系が崩れるとなかなか元には戻せません。定着した生態系はその土地の財産である。ご一考願いたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ビオトープのイベント等、普通にいいのか分からないので、広報誌とよなかなどで、普通に参加できる、みたいなことを伝えてもらえたらありがたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビオトープによく行く。子どもが小さくまだ活動には参加していないが、展示している生物を見て学び、生き物、植物に触れ合えるのでとても良い取組みだと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>花を植えたりビオトープを活用するのはそれはそれで良いが、豊中北部には島熊山や、阪大の敷地内ながら待兼山のような自然の林があるのに、それが市民にはほとんど知られてはいないし、保全もボランティアまかせだったり、放置だったり活用されていないのが非常に残念である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>野鳥との共生も大事である。</li> </ul>

⑤都市景観・歴史環境、快適環境の保全・創出	
<ul style="list-style-type: none"> <li>環境基準のロジックをいつもそれで本当に達成でいいのか、と思って眺めている。快適な都市環境にだけ照準を合わせたことを書くと、先程別で異国の方について触れたが、先日大人が路上の植樹に食べた後のごみを埋め込むのを見た。むしろ理解出来ない行動を平気で取る日本人も増えていると思っている。ごみについては周知も必要かもしれないが、路上タバコとポイ捨て然り、そのままでも環境基準をクリア出来るのか。この先に目標を100達成するならば、こういったところへも強制力のある罰則があってもいいかもしれない。残念ですが、周知だけでは堂々と無視する人間が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>玄関先に花などを植え、見る人たちの豊かな気持ちに少しでも貢献できていればと思っている。また、公園等住民がボランティアで花の手入れができるスペースを確保し、地域のグループ単位に花の購入費用等を補助する取組みがあれば良いと思う。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>庄内から服部のみどりがなくて、息苦しい。ごみ拾いをするが、ごみが多い。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域団体や自治会などに補助金を出して、みどりを増やす取組みはできないのかと思った。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ拾いを個人でしていますが、ごみが多い。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>森林を増やし、無駄な開発を控える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電線を地下化し、街路樹を増やして欲しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>緑化や清掃などの活動に、ゆるく気軽に参加出来ると良いと思うが、身近にどのような活動があるのかあまり知られていないように感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中市は、公園が近くにあり、みどりもあるが、密集した家があり、見通しが悪く治安が心配である。みどりのある公園は、周りの住民が管理してもらえたら、市政も把握しやすい。</li> </ul>

環境目標 5 環境基準の達成状況 100%で快適な都市環境をめざす

①環境汚染防止対策の充実	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普段から通るたびに気になっているが、空港前 10 号線の高速道路下の河川や空き地でポイ捨てのごみが溜まっている場所がある。(柱番号：空 362、282 あたり) 高速の管轄なのか豊中市管理なのかかわからないが、水も汚れてしまい流れも詰まっているため対処いただければと思う。 南部の工場地帯密集地は薬品の混ざったような作業水が未だに側溝や歩道・用水路に流れているように見受けられるところもあるので、地域的には水質・土壌の環境基準値を下回るところもあるのでとは懸念している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊中市が大気や水質、騒音などの環境基準を守り、快適で安心して暮らせる都市環境をめざしていることを知り、日々の努力に感謝している。私たちの生活の中にも、エンジンをかけっぱなしにしない、節水を意識するなど、小さな工夫で環境を守ることができると思う。私自身も、周囲への配慮を意識しながら、きれいで住みやすい街づくりに協力していきたい。豊中市には、環境に関する情報をより分かりやすく発信し、市民と一緒に学び考える機会を増やしてほしいと感じた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境が悪い南西部エリアにおいて、実質的に居住エリアがある準工業地域の環境改善のため、町工場等が環境をともに改善するための環境を整える必要がある。 人が住まない古い家屋を解体して新しい居住エリアに変えるために（街の新陳代謝をはかるために）、土地の未利用エリア（更地放置もしくは仮駐車場用土地）の所有者が、土地を手放すための環境を整える必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年々猛暑で異常な高温が続き雨も少なく、しかもすぐに目標達成を実感することが出来にくいとても難しい目標だと思うけど、継続してわかりやすい情報発信をしてほしい。安心して住める環境基準達成は自慢出来る。</li> <li>・ 大気に関する注意喚起の回数が、ここ数年少ないので、安心した。</li> <li>・ 進捗状況について定期的に情報提供をお願いしたい。</li> </ul>
②都市・生活型公害対策の推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 熱帯夜がツライので、夜遅い時間でも利用出来るクールスポットも設置してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 飛行機の騒音に関しては小型機も増え、そこまで気にならなくなってきたと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間施設のクールスポットは、災害対策と同じくらいとても大切だと思う。しかしクールスポットや給水所が日常生活する上でどこか分からない。知ってる人は知ってると思うが、近くを歩いていても案内が無く気付けない。例えば千里中央の場合、駅近くの柱や千中 PAL、SENRITO の建物の外や、選挙ポスターを貼り出す柵などに、看板や貼り紙をしてはいかか。また、クールスポットに関しては真夏に向けて「屋根」や「風スポット」を増やしてほしい。千里中央の喫煙所、駅と千中 PAL の間にある遊歩道など、人が多い場所に涼しく休める場所がほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ この項目に関しては、市民が自分ごととして中々捉えにくい内容と思うが、クールスポットが街中に増えて行けば、猛暑日も安全に移動し、過ごす事ができるので、更なる協力事業者の増加を期待したいところである。雨水利用の件数なども、目標 4 と絡めて、増やして行けると良いのでは、と思う。</li> <li>・ 航空騒音については、影響ある地域に居住されている市民に取っては大きな問題である。ふれあい緑地や新たに出来たつばさ公園などの騒音緩衝&amp;魅力向上の役割を、市民のみならず多くの人に広報し、マイナスをプラスに変えて行かれてはと願っている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動運転で車の台数を減らして、自動車道路を市民の歩ける場所として、市民に返す、というのはいかがでしょうか。 「過程」を楽しむ、この価値観がうまく広まれば、移動の目的は、早く目的地に着くことではなくなる。 環境基準も自然に達成されるのでは、と思うがどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ びっくりしたのが、飛行機の騒音である。豊中真ん中から北側はすてきです。飛行機の着陸のところにお花を植えるなら、騒音で大変なエリアの、築年数関係なく、二重窓設置、防音設置、補助、緑化をしてほしい。</li> </ul>

②都市・生活型公害対策の推進	
<ul style="list-style-type: none"> <li>道路の騒音の測定がどこで、どれくらいの箇所で測定されているのかが不明である。鉄道沿いは正直大変うるさい。府道2号北大阪急行の高架下が非常にうるさい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本で猛暑の中、暑い街によくランキングに出る豊中市と、なっている。西から吹いてくる熱風が、豊中市を暑くしているのか、私達ができることがあるなら、やりたいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>昭和56年以前の家など決めずに、騒音区域の住宅は、二重窓必須にしてもらえると嬉しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年の夏は暑すぎたので、たくさんクールスポット利用した。認知度と利用のしやすさをもっと高まるといいと思う。</li> </ul>

③健全な水環境・水循環の創出	
<ul style="list-style-type: none"> <li>環境基準達成状況の評価はDだったが、航空機騒音など市の取組みだけでは難しい点を除けば概ね高い基準であることに安心した。ただゲリラ豪雨多発などもあり、雨水排水整備率は更に上がって欲しいと思う。</li> </ul>	

### 報告書全体に関すること

報告書全体に関すること	
<ul style="list-style-type: none"> <li>本資料内で、進捗は進ちよく、と表記されているが漢字にするか最初だけフリガナなどにしてほしいと個人的には思う。むしろ読み辛い。使わない漢字は忘れていくので、是非検討してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなの協力でなしとげること。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標は理解できたがどうやってなど詳細なプランが概要でもあればわかりやすいとおもう。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>全体の進ちよく状況はとても素晴らしいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>どんどん進めて欲しい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>進ちよく状況を見て、すごいと思った。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなで取り組もう！のところがわかりやすく、取り組みたいと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進ちよく状況については審議会評価や市の考え方の通りだと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>達成には個人の努力だけではなく、行政も積極的に実現に向けて頑張してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>取り組み事例の仕組みを説明する図が、イラストと文字が多すぎて読みづらかった。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>気持ちはあるけれどもどれくらいの成果につながるかちょっとわかりにくい。</li> </ul>

## 5. 令和6年度（2024年度）環境関連審議会等の開催経過および委員名簿

### ○環境審議会の開催経過

会議名	開催月日	会議内容
第15期第1回 環境審議会	令和 6年 10月 31日	◇会長・職務代理者の選任について ◇第3次豊中市環境基本計画の進行管理
第15期第2回 環境審議会	令和 6年 12月 23日	◇第3次豊中市環境基本計画の進行管理 ◇次年度の協働の取組みに関する意見交換会

### 第15期 環境審議会委員名簿

令和7年（2025年）3月末日現在

区分	氏名	所属等
学識経験者	今西 亜友美	近畿大学 総合社会学部 総合社会学科 環境・まちづくり系専攻 教授
	加我 宏之	大阪公立大学 農学部 緑地環境科学科 教授
	紀伊 雅敦	大阪大学 工学部 環境・エネルギー工学科 教授
	小島 理沙	京都経済短期大学 経営情報学科 教授
	小谷 真理	同志社大学 政策学部 准教授
	諏訪 亜紀	京都女子大学 現代社会学部 教授
	前迫 ゆり	奈良佐保短期大学 教授・副学長
	余田 佳子	関西福祉科学大学 健康福祉学部 福祉栄養学科 准教授
事業者	中村 仁	豊中青年会議所 財政局長
	小西 康仁	豊中商工会議所 副会頭
市民	荒起 宗芳	市民公募委員
	井上 正二	市民公募委員
	鈴木 恵	市民公募委員
市民団体	竹之内 信司	連合大阪 北大阪地域 豊中地区協議会 議長
	廣田 学	特定非営利活動法人とよなか市民環境会議 アジェンダ21

○廃棄物減量等推進審議会開催経過

会議名	開催月日	会議内容
第14期第1回 廃棄物減量等推進審議会	令和 6年 8月 27日	◇第4次豊中市ごみ減量計画の進行管理について ◇その他
第14期第2回 廃棄物減量等推進審議会	令和 6年 11月 27日	◇第4次豊中市ごみ減量計画の進行管理について ◇その他

第14期 廃棄物減量等推進審議会委員名簿(順不同)

令和7年(2025年)3月末日現在

区分	氏名	所属等
学識経験者	小島 理沙	京都経済短期大学 教授
	花嶋 温子	大阪産業大学 デザイン工学部環境理工学科 准教授
	石村 雄一	近畿大学 経済学部 経済学科 准教授
市民	太田 将司	公募市民
	眞先 邦二	公募市民
	三谷 晴子	公募市民
市民団体	下村 浩	廃棄物減量等推進員
	高島 邦子	特定非営利活動法人 とよなか市民環境会議アジェンダ21 理事
	山本 直子	一般社団法人ソーシャルギルド / 代表理事
事業者	吉田 哲平	豊中商工会議所 事務局長
	高井 得雄	大阪府生活協同組合連合会 生活協同組合コープこうべ 大阪北地区本部長
	榊原 伸	マリンフード株式会社 生産部 課長
再生資源業者	和佐 安之	大阪再生資源業界近代化協議会 豊中支部長
廃棄物処理業者	村田 佳子	豊中環境事業協同組合 理事
市長が特に必要と認める者	竹之内 信司	連合大阪北大阪地域協議会 豊中地区協議会 議長

○環境保全審査会の開催経過

会議名	開催月日	会議内容
令和6年度第1回 環境保全審査会	令和 6年 7月 12日	◇原田緑地整備・管理運営事業に係る環境影響評価準備書について ◇都市計画道路三国塚口線 阪急神戸線立体交差化事業に係る環境影響評価計画書について ◇(仮称)服部緑地第3駐車場エリア整備工事に係る環境影響評価準備書について ◇その他
令和6年度第2回 環境保全審査会	令和 6年 9月 10日	◇豊中市営西谷住宅建替事業に係る環境影響評価計画書について ◇その他
令和6年度第3回 環境保全審査会	令和 7年 2月 18日	◇豊中市営西谷住宅建替事業に係る環境影響評価準備書について ◇大阪国際空港周辺緑地に係る環境影響評価計画書について ◇その他

環境保全審査会委員名簿

令和7年(2025年)3月末日現在

区分	氏名	所属等
学識経験者	井ノ口 弘昭	関西大学 環境都市工学部 准教授
	小谷 真理	同志社大学 政策学部 准教授
	澤木 昌典	大阪大学 名誉教授
	前迫 ゆり	奈良佐保短期大学 副学長・教授
	益田 晴恵	大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 特任教授
	宮川 雅充	関西学院大学 総合政策学部 教授
	余田 佳子	関西福祉科学大学 健康福祉学部 准教授

○都市景観・屋外広告物審議会の開催経過

会議名	開催月日	会議内容
第1回 都市景観・屋外広告物審議会	令和 6年 11月 20日	◇会長の選出 ほか

## 都市景観・屋外広告物審議会名簿

令和7年(2025年)3月末日現在

区 分	氏 名	所 属 等
学識経験者	阿久井 康平	大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科 准教授
	伊丹 絵美子	大阪大学大学院 工学研究科 准教授
	加我 宏之	大阪公立大学大学院 農学研究科 教授
	佐野 こずえ	近畿大学 建築学部 講師
	田中 一成	大阪工業大学 工学部 教授
	橋寺 知子	関西大学 環境都市工学部 准教授
	林 倫子	関西大学 環境都市工学部 准教授
	山口 彩	武庫川女子大学 建築学部 講師
事業者	石川 哲朗	大阪屋外広告美術協同組合 副理事長
	大路 昌幸	豊中商工会議所副会頭
	加藤 精一	社団法人 大阪府建築士事務所協会
	材寄 法子	公益社団法人 大阪府建築士会
市民	平野 永子	公募市民
	宮川 勉	公募市民
市長が必要と認める委員	馬場 博之	大阪府都市整備部 住宅建築局 建築環境課長

### ○環境委員会の開催経過

会 議 名	開催月日	会 議 内 容
第1回 環境委員会	令和 6年 9月 24日	◇ 豊中市環境報告書「とよなかの環境～2023年度速報版～」(案) ◇ 第4次豊中市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の進行管理について
第2回 環境委員会	令和 7年 3月 17日	◇ 豊中市環境報告書「とよなかの環境～2023年度評価と今後に向けて～」(案)について

## 環境委員会名簿

令和7年(2025年)3月末日現在

職 名	委 員 名
副市長	菊池 秀彦
副市長	野村 晋
教育長	岩元 義継
市立豊中病院事業管理者	直川 俊彦
上下水道事業管理者	吉田 久芳
総務部長	榎本 弘志
都市経営部長	藪床 和弘
危機管理監	高橋 明
都市活力部長	上原 忠
環境部長	糸井 達也
財務部長	太田 優子
市民協働部長	宮城 節子
市民協働部理事	山口 太一
福祉部長	小野 雄慈
健康医療部長	松浪 桂
こども未来部長	厚東 祐子
こども家庭支援監	森 浩也
都市計画推進部長	上野山 雅也
都市基盤部長	野田 宏志
会計管理者	志水 巧
市立豊中病院看護部長	越智 比奈子
市立豊中病院事務局長	秋田 瑞恵
豊中市上下水道局経営部長	河本 圭司
豊中市上下水道局技術部長	細川 重久
豊中市消防局長	小倉 博
教育委員会事務局長	長坂 吉忠
教育委員会事務局理事	堤 昌子
教育委員会事務局教育政策監	中尾 栄一
豊中市議会事務局長	加嶋 隆
豊中市伊丹市クリーンランド事務局長	野口 幸雄

## 6. 第3次豊中市環境基本計画施策体系一覧

第3次豊中市環境基本計画の計画期間において「私たちの目標」、「基本姿勢」、「望ましい環境像」、5つの具体的な「環境目標」の実現をめざし、具体的に取り組むこと（施策）を下記の通り設定して目標達成に向けた取組みを進めています。

### 第4章 目標達成のために取り組むこと

#### 4.1 環境政策を推進するための総合的なしくみづくり

##### 1-1 環境政策の総合的・計画的な推進

①環境基本計画の進行管理・評価、部局間連携の推進、広域連携の推進

##### 1-2 環境情報の提供

①環境情報の収集・整備および効果的な提供

##### 1-3 環境に関する教育・学習と意識啓発の推進

①啓発活動の推進

②環境教育・環境学習の推進

##### 1-4 協働とパートナーシップに基づく施策の推進

①環境政策・決定への市民参加・参画の推進

②市民やNPOなどの自主的な公益活動の支援・促進

③多様な活動主体の協働による事業の推進

#### 4.2 持続可能な脱炭素社会づくり

##### 2-1 省資源・省エネルギーを通じた脱炭素社会の実現

①住宅や機器の更新等による家庭の省エネルギー化の推進

②事業活動における温室効果ガス排出削減対策の推進

③環境に優しいライフスタイルへの転換

##### 2-2 再生可能エネルギー等の活用促進

①再生可能エネルギー等導入支援

②市有施設での率先的導入と普及・啓発の促進

##### 2-3 環境に配慮した運輸部門における施策の推進

①公共交通利便性向上の促進

②安全で快適な自転車利用環境の創出

③エコドライブの推進、次世代自動車の普及促進

#### 4.3 廃棄物の減量および適正処理を通じた循環型社会づくり

##### 3-1 廃棄物の減量に向けた発生抑制・再使用と質の高いリサイクルの推進

①市民・事業者・行政の協働による循環型社会の構築

②家庭系ごみ減量等に関する取組み

③事業系ごみ減量等に関する取組み

④食品ロス削減に向けた取組み

##### 3-2 廃棄物の適正処理の推進

①分別収集およびリサイクル、適正処理の推進

##### 3-3 災害廃棄物の適正処理

①災害廃棄物処理対応の推進

##### 3-4 産業廃棄物の適正処理

①産業廃棄物の減量化・適正処理の推進

#### **4.4 都市における自然との共生をめざした社会づくり**

##### **4-1 受け継がれてきたみどりの保全や育成**

- ①まとまりのあるみどりの保全や育成
- ②生物多様性の保全
- ③連続性や水面のあるみどりの保全や育成
- ④農地の保全

##### **4-2 都市のみどりや地域の身近なみどりの創出**

- ①公有地の緑化
- ②民有地の緑化
- ③景観を形成するみどりづくり

##### **4-3 みどりを活かした安全で快適なくらしの実現**

- ①魅力的で利便性の高い公園づくり
- ②防災・減災に資するみどりづくり
- ③みどりの保全や緑化活動に対する支援
- ④みどりの普及啓発

##### **4-4 生物多様性の総合的な保全と利用**

- ①生物多様性の総合的な保全と活用に向けた取組み

##### **4-5 都市景観・歴史環境、快適環境の保全・創出**

- ①良好な都市景観の保全・創出
- ②歴史的遺産および原風景の保全
- ③環境美化活動の促進
- ④開発行為等における環境配慮の推進
- ⑤環境影響評価制度の推進

#### **4.5 安全で快適な都市環境づくり**

##### **5-1 環境汚染防止対策の充実**

- ①典型公害対策の充実
- ②環境監視と情報提供
- ③土壌汚染対策の推進
- ④アスベスト飛散防止対策

##### **5-2 都市・生活型公害対策の推進**

- ①都市・生活空間における環境対策の推進
- ②異常気象に対する適応策

##### **5-3 健全な水環境・水循環の創出**

- ①都市における水循環の保全
- ②環境にやさしい上下水道事業の展開

## 7. 算術単位などの解説

---

dB	dB（デシベル）は、電気工学や音響工学などの分野で使用される無次元の単位。音の強さ（音圧レベル）などを表すのに使用される。
GJ, Gcal, TJ	いずれもエネルギーの単位。1J（ジュール）は約 0.2389cal（カロリー）である。G（ギガ）は 10 の 9 乗（10 億）を示す接頭語の略、T（テラ）は 10 の 12 乗（1 兆）を示す接頭語の略。
Lden	航空機騒音の環境基準の WECPNL に代わり平成 25 年（2013 年）4 月 1 日から新たに導入した評価指標。ある時間内で変動する騒音レベルのエネルギーに着目した評価手法である「等価騒音レベル」を基本とした評価手法の 1 つで、1 日を昼間（day）、夕方（evening）、夜間（night）の時間帯に分け、夕方の騒音、夜間の騒音に重み付けしたうえで 1 日の等価騒音レベルを評価する。単位はデシベル（dB）が用いられる。
ppm	濃度を示す単位。parts per million の略。100 万分の 1 を基準とする割合の単位（100 万分率）のこと。
pg-TEQ	ダイオキシン類の環境濃度を表す単位。p（ピコ）は、pico-（=1 兆分の 1）の意を表す接頭語の略で、pg（ピコグラム）は、1 兆分の 1g、TEQ は「毒性等量（toxic equivalents）」を表す。
t-CO <sub>2</sub>	二酸化炭素の排出量をトン（t）単位で表したものの。
WECPNL（うるささ指数）	航空機の離発着に伴う騒音の強度、頻度、発生回数などの諸要素を考慮して算定された指数で、うるささを評価するもの。Weighted Equivalent Continuous Perceived Noise Level の略。日本語では「加重等価平均感覚騒音レベル」または「うるささ指数」などと呼ばれている。平成 25 年（2013 年）3 月 31 日までの航空機騒音の環境基準評価指標。

## 8. 部門別温室効果ガス排出量・エネルギー消費量の算定方法について

地球温暖化対策の推進に関する法律（以下「温対法」という。）の第二十一条では、都道府県及び市町村は、毎年1回、地方公共団体実行計画に基づく措置及び施策の実施の状況（温室効果ガス総排出量を含む。）を公表しなければならないと述べてあります。

本市は、温対法および豊中市環境の保全等の推進に関する条例に基づき、平成19年(2007年)11月に「豊中市地球温暖化防止地域計画」を策定し、温室効果ガスである二酸化炭素、メタン(CH<sub>4</sub>)、一酸化二窒素(N<sub>2</sub>O)、ハイドロフルオロカーボン(HFC)、それぞれの排出量を試算して、その値の公表を行っています。温室効果ガス排出量の試算方法については、次ページにて、その一覧を示しています。

対象とする産業、民生家庭、民生業務、運輸、廃棄物の5部門の定義は以下のとおりです。

図表 各部門の定義

部 門	定 義
産業部門	製造業、農林水産業、鉱業、建設業におけるエネルギー消費に伴う排出。運輸部門に関するものを除く。
業務部門	産業・運輸部門に属さない、企業・法人のエネルギー消費（商業部門全般。卸売業、飲食店、小売店、教育施設、病院、娯楽施設など第3次産業が中心）に伴う排出。運輸部門に関するものを除く。
家庭部門	家庭におけるエネルギー消費に伴う排出。自家用車に関するものは除く。
運輸部門	人の移動や物資の輸送に関わるエネルギー消費に伴う排出。輸送形態により、自動車（業務用自動車及び自家用車を含む）、鉄道、船舶、航空に区分される。
廃棄物部門	一般廃棄物、産業廃棄物の埋立・焼却、下水処理に伴い発生する排出。

（参考：地球温暖化対策地域推進計画策定ガイドライン及びエネルギー・経済データの読み方入門）

図表 豊中市地球温暖化防止地域計画における温室効果ガスの種類と排出源

種 類	排 出 源
二酸化炭素	燃料（ガソリン、灯油、軽油、A重油など）、電気、ガス、廃棄物焼却など
メタン	廃棄物焼却、下水処理、下水汚泥焼却、自動車走行
一酸化二窒素	廃棄物焼却、下水処理、下水汚泥焼却、自動車走行
ハイドロフルオロカーボン	カーエアコンの使用、ルームエアコンの使用

\* 豊中市地球温暖化防止地域計画では、京都議定書が定める温室効果ガス6ガスのうち、上記4種類を調査対象としています。残りのパーフルオロカーボン(PFC)、六ふっ化硫黄(SF<sub>6</sub>)の排出は、絶縁機器等からの漏洩であり、本市において把握困難であることから対象外としました。

市域の温室効果ガス排出量の算定方法一覧

部門・分野	ガス	算定方法	使用するデータ
産業部門	CO <sub>2</sub>	農林業 灯油、軽油、A重油ごとに ①全国農業エネルギー消費量×{耕地面積の按分率(②豊中市/③全国)} =豊中市農業エネルギー消費量 ・豊中市農業エネルギー消費量×CO <sub>2</sub> 排出係数=豊中市内CO <sub>2</sub> 排出量	①総合エネルギー統計 ②③作物統計
		建設業 灯油、軽油、A・C重油ごとに ①全国建設業エネルギー消費量×{従業者数の按分率(②豊中市/③全国)} =豊中市建設業エネルギー消費量 ・豊中市建設業エネルギー消費量×CO <sub>2</sub> 排出係数=豊中市内CO <sub>2</sub> 排出量	①総合エネルギー統計 ②③経済センサ
		製造業 石炭、石炭製品、軽質油製品、重質油製品、石油ガス、天然ガスごとに ①大阪府製造業エネルギー消費量×{製造品出荷額の按分率(②豊中市/③大阪府)} =豊中市製造業エネルギー消費量 ・豊中市製造業エネルギー消費量×CO <sub>2</sub> 排出係数=豊中市内CO <sub>2</sub> 排出量	①都道府県別エネルギー消費統計 ②③経済構造実態調査
		電力 ①小売電気事業者から提供された豊中市内の消費電力量(産業部門) ×CO <sub>2</sub> 排出係数=豊中市内CO <sub>2</sub> 排出量	①関西電力送配電及び主な小売電気事業者
		ガス ①大阪ガスほかガス小売事業者から提供された豊中市内の工業用ガス需要量×CO <sub>2</sub> 排出係数 =豊中市内CO <sub>2</sub> 排出量	①大阪ガスほかガス小売事業者
家庭部門	CO <sub>2</sub>	家庭系 灯油、LPGごとに ①大阪市1世帯あたりの購入量×②豊中市世帯数=豊中市の購入量(消費量) ・豊中市の消費量×CO <sub>2</sub> 排出係数=豊中市内CO <sub>2</sub> 排出量	①家計調査年報 ②豊中市人口統計
		HFC ①近畿地域の1世帯あたりのエアコン保有数×②豊中市世帯数 =豊中市内のエアコン台数 ・豊中市内のエアコン台数×HFC排出係数×地球温暖化係数 =豊中市内HFC排出量(CO <sub>2</sub> 換算)	①消費動向調査 ②豊中市人口統計
	電力 CO <sub>2</sub>	①小売電気事業者から提供された豊中市内の消費電力量(家庭部門) ×CO <sub>2</sub> 排出係数=豊中市内CO <sub>2</sub> 排出量	①関西電力送配電及び主な小売電気事業者
	ガス CO <sub>2</sub>	①大阪ガスほかガス小売事業者から提供された豊中市内の家庭用ガス需要量×CO <sub>2</sub> 排出係数 =豊中市内CO <sub>2</sub> 排出量	①大阪ガスほかガス小売事業者
業務部門	CO <sub>2</sub>	業務系 灯油、A重油、LPGごとに ①全国の業務系エネルギー消費量×②全国の業務系エネルギー消費量の業種別内訳 ×{業種別延床面積の按分率(③豊中市/④全国)} =豊中市内の業種別エネルギー消費量 ・豊中市内の業種別エネルギー消費量×CO <sub>2</sub> 排出係数=豊中市内CO <sub>2</sub> 排出量	①総合エネルギー統計 ②④エネルギー・経済統計要覧 ③豊中市調べ・経済センサ
		電力 ①小売電気事業者から提供された豊中市内の消費電力量(業務部門) ×CO <sub>2</sub> 排出係数=豊中市内CO <sub>2</sub> 排出量	①関西電力送配電及び主な小売電気事業者
		ガス ①大阪ガスほかガス小売事業者から提供された豊中市内の商業用・医療用・公用ガス需要量 ×排出係数=豊中市内CO <sub>2</sub> 排出量(含、千里中央地区、地域冷暖房)	①大阪ガスほかガス小売事業者
運輸部門	自動車	CO <sub>2</sub> 7車種別に ①豊中市に登録された自動車1台あたりの年間走行距離 ×②市内の自動車保有台数×③走行距離あたりのエネルギー消費量×CO <sub>2</sub> 排出係数 =豊中市内の自動車からのCO <sub>2</sub> 排出量	①自動車CO <sub>2</sub> 表示システム ②豊中市統計書 ③自動車燃料消費量調査
		CH <sub>4</sub> 、 N <sub>2</sub> O 7車種別に ①豊中市に登録された自動車1台あたりの車種別走行距離 ×②市内の自動車保有台数×③全国の燃料消費量の燃料別内訳 =豊中市内の車種別燃料別年間走行距離 ・豊中市内の車種別燃料別年間走行距離×(CH <sub>4</sub> またはN <sub>2</sub> O)排出係数×地球温暖化係数 =豊中市内の自動車からの排出量(CO <sub>2</sub> 換算)	①自動車CO <sub>2</sub> 表示システム ②豊中市統計書 ③自動車燃料消費量調査
		HFC ①大阪府内のカーエアコン対象台数割合×②市内の自動車保有台数×HFC排出係数 ×地球温暖化係数 =豊中市内の自動車からのHFC排出量(CO <sub>2</sub> 換算)	①一般社団法人自動車検査登録情報協会調べ ②豊中市統計書
	鉄道 CO <sub>2</sub>	鉄道会社ごとに ①運転用電力消費量×{営業キロ数の按分率(②豊中市内営業キロ/③総営業キロ)} ×CO <sub>2</sub> 排出係数=豊中市内の鉄道からのCO <sub>2</sub> 排出量	①～③各鉄道会社
廃棄物部門	CO <sub>2</sub>	①一般廃棄物焼却量(豊中市分)×②廃プラ率×CO <sub>2</sub> 排出係数 =豊中市内のCO <sub>2</sub> 排出量	①ひと目で分かるグリーンランド ②ごみ処理事業年報
		CH <sub>4</sub> 、 N <sub>2</sub> O CH <sub>4</sub> 、N <sub>2</sub> Oごとに ①下水汚泥焼却量(豊中市分)×(CH <sub>4</sub> またはN <sub>2</sub> O)排出係数×地球温暖化係数 =豊中市内の排出量(CO <sub>2</sub> 換算) ②下水処理量(豊中市分)×(CH <sub>4</sub> またはN <sub>2</sub> O)排出係数×地球温暖化係数 =豊中市内の排出量(CO <sub>2</sub> 換算)	①②豊中市調べ